

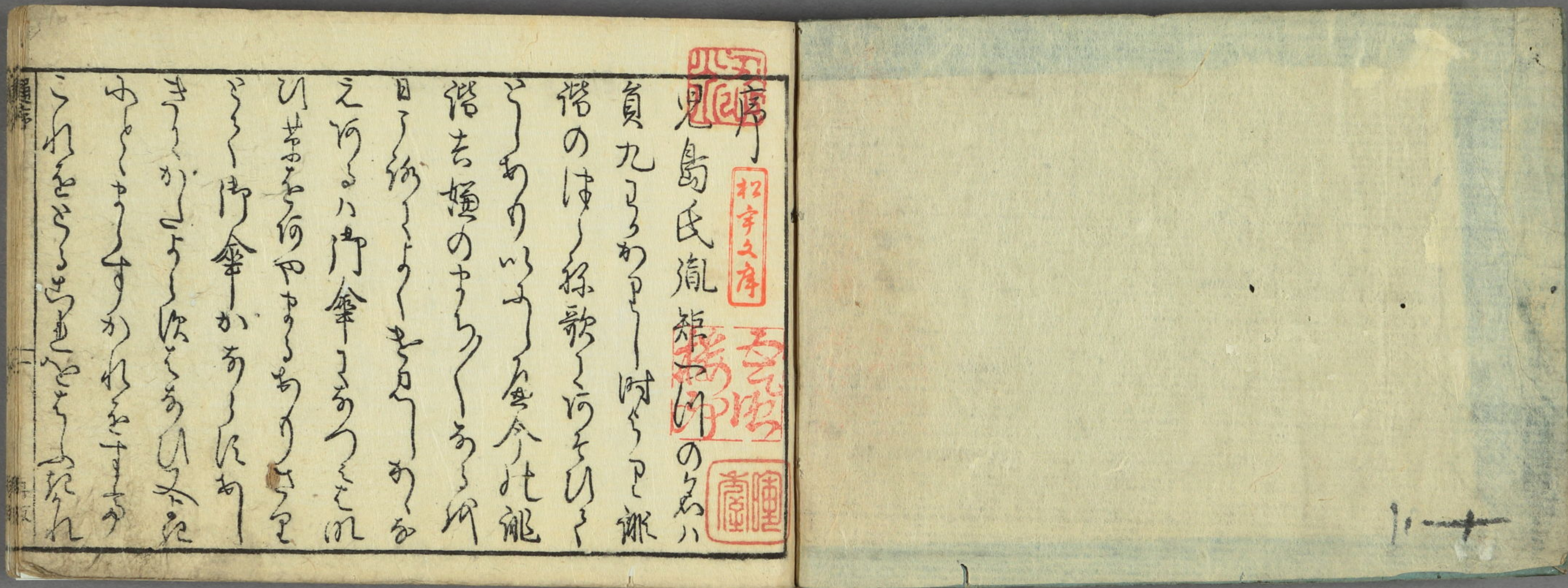
淋語

通

志

2





序

松平文庫

松平

松平

見島氏胤矩の巻ハ

負九三三あり一何と離

俗のはし録歌と何そひと

とありひふと金介此能

俗吉極のちらくあり所

目し海とよくきりありを

之何とハ門傘とありとこれ

ハ昔を何やまるとありとこれ

とあり門傘かありとこれ

きりかよふと決らありとこれ

やまるとありとこれ

とありとこれ

11



をよみみと事ハ彩式今書
紙面一何とせとれのみ平
あしす宗然は所の形ね
疑原抄の杜竹二百種を
けをししとられをいひ
つとつと一帖とハあれと
きねれとつとつとつと
能信く五句三句とつと
面とくつとつとつとつと
連続く面を強つたつと
能信くつとつとつとつと
つとつと能信乃曲也とつと
ハ面とつとつとつとつと

極くつとつとつとつと
松多乃七句去類ハを能
信ハ五句つとつとつと
ハ既同字等乃ハ句去と
三句と定つとつとつと
面種ものハ七句去とつと
つとつとつとつとつと
つとつとつとつとつと
面をのつとつとつとつと
つとつとつとつとつと
の唯とつとつとつとつと
つとつとつとつとつと
右乃つとつとつとつと

加^カ角^{カク}〜[〜]賜^{ミツ}る^ルぬ
享^{キョウ}保^ホ二^ニ乃^ノ中^{チュウ}一^一

浪花
椎^ヱ少^{ショ}文^{ブン}才^{サイ}磨^マ也

誹諧通例

凡例



字^ジ教^{カウ}玄^{ケン}娘^{ニョウ}ハ^ハ噫^イ草^{ソウ}と^ト宗^{ソウ}と^トて^テ最^{サイ}源^{ゲン}抄^{ショウ}小^コ
附^{ツケ}て^テ紅^{コウ}之^ノ新^{シン}式^{シキ}效^{コウ}新^{シン}式^{シキ}今^{イマ}衆^{シュウ}ふて^テ入^イ振^{ジン}本^{ホン}
新^{シン}字^ジ新^{シン}式^{シキ}を^ヲ以^テ出^デ枝^エ葉^{エフ}出^デ傘^{カサ}と^トほ^トど^ドて^テ
問^{モン}答^ダ之^ノ并^{ヘイ}當^{トウ}家^カの^ノ俗^{ゾク}小^コ通^{ツウ}せん^ンが^ガ為^ニ小^コ
宗^{ソウ}道^{ドウ}流^{リウ}の^ノ料^{リョウ}芳^{ホウ}を^ヲ仿^{ホウ}て^テ随^{ズイ}之^ノ
ホ^トハ^ハ等^{トウ}之^ノ各^ノ々^ノ小^コ出^デト^トして^シホ^ノの^ノ字^ジと^ト
最^{サイ}て^テ其^ノ品^ノを^ヲ處^ニ分^クえ^テ又^ト一^ト幸^{コウ}小^コホ^ノの^ノ字^ジと^ト
設^{セツ}て^テ其^ノ類^ノと^ト見^ミする^ルを^ヲ是^レに^ニ依^テて^テ其^ノ類^ノに^ニ
其^ノ一^ト件^{ケン}小^コ附^{ツケ}て^テ不^レ在^ル之^ノ
付^{ツケ}字^ジハ^ハ名^ノ亦^ト名^ノ字^ジ未^ダの^ノ付^{ツケ}字^ジ小^コ成^ニり^テ
字^ジの^ノ類^ノを^ヲ省^{シユ}へ^テ事^ト々^ト確^ニ言^フに^ニ堪^ヘ電^{デン}の^ノ類^ノ
二^ニの内^ノ々^ノれ^レと^ト名^ノ前^ノの^ノ時^{トキ}二^ニの外^ノ々^ノを^ヲ而^シて^テ
様^{サマ}の^ノ名^ノ々^ノを^ヲ三^ニ勺^ニ云^フへ^テ様^{サマ}固^ニ在^ル名^ノ々^ノれ^レ

通凡

再反

三句五句無小飛井のあり面をる凡そ
飛井の六句と一が三句五句を凡そ代
るが結ぐ面をへ一字小飛字を又
句小飛をあり連歌の法あり只一概小
ええて論ずるべし

一二三四八ハ字の形をふよりその
数之を媛の四ハ二句三句五句七句と
句の字と重て分之二句の字のなきハ
字数のよりと知べし

式トハ式ハ五句ハ二のあり二の内にて
折去ハ八のあり八の内にて面去ハ五句
去のあり五句去ふて去字の格式ハ但せ
媛かすりハ能流之

字去ハ三句去ハ折句を去る余員ハ
ろろろと三句去ハ五句去ハ三句去ハ

裁媛ハ折句を去るトて式ハ

付てハ不若ハ二句去のあり付句媛ハ

古虫ハ混れハて出たりは交改めて
付るハ付ぬとの意ハと分るより

統て連歌ハ三句去のあり能流ふて去
二句去ハ彼三句去ハ付るハ付ぬとの

意ハ去ハ能流の二句去ハ去ふて統より
又云是歌の二句去と能流ふて裁媛ハ

二句の能流ハ二句去のあり連歌共二句去
新系法ハ入ハ入ハおま階二句去ハ能

流ふりりとも付れば以て知べし
面ハ面をるハ面をるハ字去ハ去ハ

七句去のありハ五ハ八とのあり去
折トハ折去るハ折りりハ字去ハ

故之一二三四の教の物皆打去

打去處トハ 物打ト三の打又二の打ト
名跡の打へ及ぶと云ふ事ナシ

植物トハ 木の樹ハ木の教ハ三句去
木の教ハ三句去之木の樹ハ木の教ハ
三句去して木の教ハ二句去之植ニ句ハ
本草共ニ二句去之

非尺トハ 釋教ハ縁ワぬ事ニ非の附ニ
教の字と音ナリハ尺遠とせまき去之
非尺 非人 木の教ハ二句去ト又
尺の字と音ナリハ尺ハ用 け教ハ二句
余真トハ 百韻満トハ 同憶張ハ又句と
次を云之打去法の下ニ出ス

○け中ハイロハの字と入るハ又取を
尺合て字の押音と知る為ニ生於の厚ニ

和名付と片クを付と云ふハ亦ある
片クハ通俗の教ニ於テ古ト云ハ出ス
訓ハ四句去ハ音ハ四句去ハ百千の字の
去トハ 訓音久トハ面去トハ 八句去ハ
一文の字トハ 訓音久トハ七句去音の
教トハ七句去ハ訓音久トハ七句去

訓音共ハ教の内ハ物ハ二文字ハ十文
字トハ一ハ訓音の教ハ一ハ教の内ハ
教の内ハ物ハ一ハ訓音の教ハ一ハ教の内ハ
音子トハ 音字トハ 音字トハ 音字トハ
字音の時ナリトハ 音字トハ 音字トハ

何ハの原物ハ何ハの原物トハ 又葉の教ハ
一句合物ハ何ハの原物トハ 又葉の教ハ
水老老トハ 水老老トハ 水老老トハ
捨去ハ及ハハハハハハハハハハハハハハ

捨去ハ及ハハハハハハハハハハハハハハ
捨去ハ及ハハハハハハハハハハハハハハ
捨去ハ及ハハハハハハハハハハハハハハ
捨去ハ及ハハハハハハハハハハハハハハ

四時不彫ふおむ難之 松竹の落葉
 豆麦樵烟樵ホ之 二季と兼ふ難之
 花おふくしひを思ふ難之 小せおの
 難之 辰のた辰の雪ホ之 月とさうり
 秋のねども 化の季 終るは 季ふしん終
 月の霜雪氷と秋ふすつはえとほく
 彫る夜之能の二時之 神像の音の時を
 季ふ月への雪とさうりぬとりのときと
 おせおむぐり 季と終る 極之 是古は
 祭礼 弘念 其介 年中 小敷 夜を
 冬と ぬと ぬと 季と する ぬと ぬと 林
 恵比 次海と ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと
 強ふよりてん 季ふ 小敷 終る ぬと ぬと
 終る ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと
 出峰入と ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと

節抄大後ホい句の上ふて冬夏とふ
 樵とまゝと 樵と林ふすり 花実の
 穀の強方へ 季とぬと 榎の花実 其
 貴穀るれば 白作りふて 立之 榎
 花の介ふ 貴穀る ぬと ぬと ぬと
 七十二候花信風ホい 季ふ用 小取捨
 詩季とぬと 又曰 碓氷候 榎の
 夏之詩 唱榎林ふる 終る 連絶 其
 すま之 ねり 牡丹 末之 花信 棟
 末と ぬと 連絶 ぬと ぬと ぬと
 くら 伐 ぬと ぬと ぬと 詩 秋 候
 泥 踏 と 踏 ぬと ぬと ぬと

名不國り名ホも 或ハ友名 又ハ人の名
 時ハ名ホふ 水色 山 ぬと ぬと ぬと
 泥踏の古 ぬと ぬと ぬと ぬと ぬと

おろこいづも哀迷懐 同季 同字
各ふりてお後ハ連歌の式のおろこ
け四巻のうりるのりハ能階の一辨あり
其源をり又宗紙師の能階とてし
又龜以爲天文の比守武宗能階と
以て世小唱ハ能階の中真より其後
おろこ立園をひつと編ハ今能階
の規矩とて能階も大徳のそめて目を
ゆり又ね永貞性老及ふは傘と作て
能階の理と藉といづも知新の益見え
元禄比の板の集は傘の玄題とて後ハ
撰して増補とるハ高野の能階より
悉書と同時ハ何とて以て正とすき
書なき小志ハ皆替て不裁之

誹諧通俗志卷上

言語

伊

色 字去之 陽山指茶田木の上
小て秋季と持せらるるの字は二三
紅朱丹赤青綿うらふ未と
不付又勺おもふるハ紅糸二句
。色好と袖のよ木志。今智林之
今 字去之 けささく 木不語
。今之非名 梅列の今之名不
いうき 林紙之 非居 垣ニ面
忌作 忌さハ 共ニ林紙之親之
紫 林紙之 精を 打去
内分と云のこいハ尺取とす云
人ニ一せ 一北村 一せ死と云

むするあるある 命ホニ
るまゝあるニふニ不疑 竹字ニ句

△ける 有る 共ニ非述 せ死ハ述懐ニ

○生贄 神祇ニせ給ニ越路

△放生 神祇ニ八月ノ水辺ニせ給ニ

越路 枝せ川ハ石所ニ就ニ非生

△命ニ述懐ニ勅物ニてせ給ニニ

命ニ玉のそおま 命ニ玉のそ面

○意の命ハ非述といへも人ニの内ニ

いめハニニ若ニ面ニつらきニ句

古代古今ホいめハニおま

△古命 古法 ホいめハニニ句

齊宮 竹の宮ニ共ニ伴勢の名取ニ

賀茂ハ神流と云ニ有ニ梅川江不共ニ

神祇ニいせとかしと訓ニ音と

習りしつらおろて有ニ 歌五

竹の宮ホハ又余真ニ出たぐー

○神王ハいせかもの海極ニ非名

神王の忌日 内の七言外の七言

有ニ延喜式ニ新もつり略之

伴勢の神 内外の宮ニ系文ホニお

いせおびいせ物儀ホの内ニ又一のニ

祈 神ハいのらゑん仏ハいのらニ非意

但 泡漱と云深といのらゑん

山伏の祈 日月星ホ非意又句より

△岩 二ニ非山 巖山岩垣 岩橋 巖

岩ホホおまてはるるニ石ニ面

志砂包砂ホニセウ和名以波
根の入らむと云と云はくはくはく

△岩橋 非山 葛城の岩橋山乾之非水

此石不越嶺屋ニセウ岩極非岩

山本植物也 巖和名以八保

○山石田平 意之 田山石付字ニセウ

石付水 名不之水也之津祇之

石ニセウニセウ 非名の時ハ石岩共ニセウ

石ニ名と分クニセウ皆杉 音ハ面之

石セ物ノ石ハ面云 付字ニセウ

志砂包砂ホニセウ砂の乾ニセウ

石面 岩ニセウ居ニセウ 石不之

△磯 石ニ面 岩ニセウ居ニセウ 石不之

砂例の乾ニセウ 和名以之次惠

石上 石不之 石磯共ニセウ

磯 只ニ名不ニセウ 水也之付字ニセウ

池 只ニ名不ニセウ 付字ニセウ

池田家の原とくても名不之 但ニ

名不の池とくふいあ次余津之

泉 一其之水也之泉極も何一

泉の和泉 泉共ニ非水

泉 和泉 泉川 其泉亦皆也之

泉 水也之何か之泉乾ニ越嶺之

泉の床非石夜ニ 後士人傳之

後ハ只一之を後書之又云之

泉 四之石不之 虫雲紋の家ハ面之

音也之石不の家ハ面 付字ニセウ

泉 泉は家也家ホハニセウ也

泉 泉 寓ホニセウ 和名伴因

△家の凡 居不越嶺凡体ニセウ家ニ面

家と出る尺愛之居不^ニ越姫^ニ家^ニ面
 家と出るとすれ^ニ本^ニ居不^ニ之^ニ家^ニ打
 家^ニ居不^ニ越姫^ニ家^ニ越^ニ非^ニ居^ニ共^ニ家^ニ面
 家の子居不^ニ越姫^ニ子^ニ三^ニ白^ニ家^ニ面
 庭^ニい^ニ不^ニ二^ニい^ニり^ニ一^ニあ^ニん^ニ之^ニ居^ニ不^ニ之^ニ打
 田畑の庭^ニ居不^ニ越姫^ニ和名伊保
 〇あ^ニん^ニ号^ニい^ニあ^ニん^ニい^ニ不^ニ打^ニ去^ニ去^ニ号
 院号^ニ木^ニあ^ニも^ニ打^ニ去^ニ⑦ 付字^ニ三^ニ白
 板^ニ四^ニ板^ニ戸^ニ板^ニ目^ニあ^ニも^ニ四^ニの^ニ内^ニ之
 小せ^ニお^ニい^ニ板^ニ厚^ニ板^ニ庇^ニい^ニ本^ニ居^ニ不^ニ之
 板^ニ厚^ニ板^ニ皮^ニい^ニ居^ニ不^ニ越姫^ニ 付字^ニ三^ニ白
 軍^ニ只^ニ一^ニ打^ニ軍^ニ一^ニ之^ニ打^ニ軍^ニ正^ニ花^ニ之
 合戦^ニ打^ニ 軍^ニ法^ニホ^ニ打^ニ去^ニ
 市^ニ只^ニ二^ニ名^ニ不^ニ二^ニ之^ニ打^ニ去^ニ付字^ニ三^ニ白
 市場^ニ市^ニの^ニ板^ニ非^ニ居^ニ 市^ニ女^ニ非^ニ意^ニ

一文^ニ字^ニ八^ニ又^ニ訓^ニ八^ニ之^ニ訓^ニ音^ニ之^ニ七^ニ白
 〇一^ニ門^ニ一^ニ款^ニ一^ニ族^ニけ^ニ分^ニ皆^ニ非^ニ入^ニ
 入^ニ字^ニ去^ニ之^ニ訓^ニ音^ニ之^ニり^ニて^ニ二^ニ白
 入^ニ月^ニ一^ニ夕^ニ日^ニ之^ニ夕^ニ時^ニ分^ニ二^ニ白
 朝^ニ時^ニ分^ニ不^ニ短^ニ。入^ニ月^ニ一^ニ夜^ニ分^ニ之^ニ
 夕^ニ時^ニ分^ニ之^ニ朝^ニ時^ニ分^ニ二^ニ白
 入^ニお^ニ之^ニ速^ニ之^ニ快^ニ皆^ニ二^ニ夕^ニ時^ニ分^ニ打
 〇お^ニ見^ニ一^ニ朝^ニ時^ニ分^ニ二^ニ白^ニ夕^ニ時^ニ分^ニ不^ニ短
 〇お^ニル^ニ月^ニ一^ニ之^ニ月^ニハ^ニお^ニて^ニと^ニ又^ニ之^ニ之^ニ
 雷^ニ難^ニ之^ニ非^ニ天^ニ夜^ニ雷^ニ面^ニ去^ニ
 光^ニの^ニ字^ニ七^ニ白^ニ去^ニ 指^ニ不^ニ短
 指^ニ去^ニ 杖^ニ之^ニ杖^ニ分^ニ之^ニ電^ニ打^ニ雷^ニ不^ニ短
 指^ニ去^ニ 二^ニ白^ニ去^ニ 非^ニ天^ニ極^ニ
 指^ニ一^ニ杖^ニ之^ニ指^ニ去^ニ 指^ニ去^ニ 返^ニ指^ニ

けふ一食^{ヌカヒ}打去^ヒ 付字三句

いなむし^ク非夜^ニ居^ニ 況^ク多^ク

いなむしの雪^{ソノユキ} 非^{ソノ}儀^キ 風^{フウ}体^{テイ}之

稲^{イナ}負^ヲ香^カ林^{リン}之^ノ 況^ク多^ク 視^シ借^カ小^コハ

是^{コト}亦^モ出^ス守^ルも^トも^トも^トベ^ー

芋^{イモ}一^{ヒト}芋^{イモ}虫^{ムシ}一^{ヒト}芋^{イモ}茎^キ一^{ヒト}け^ケ分^{ブン}秋^{アキ}之^ノ

莫^{イモ}其^{コト}一^{ヒト}秋^{アキ}之^ノ 皆^{ナラ}打^ヒ去^ク之^ノ

海^{ウミ} 秋^{アキ}之^ノ 水^{ミヅ}多^ク之^ノ 火^ヒ体^{テイ}之^ノ

海^{ウミ}士^シと^ト不^フ付^ツ 亦^モハ^ハ不^フ短^{ダン}

い^イろ^ロ 兼^{カミ}之^ノ 編^ヒ雪^{ユキ} 編^ヒ引^ヒ 裂^{サキ}能^ス

小^コい^イろ^ロ 比^ヒ分^{ブン}秋^{アキ}之^ノ 和^ワ名^ナ以^ヒ和^ワ之^ノ

犬^{イヌ}一^{ヒト}非^ヒ夜^ヤ 狗^{イヌ}子^コ一^{ヒト}犬^{イヌ}和^ワ木^キ一^{ヒト}之^ノ

犬^{イヌ}和^ワ木^キ一^{ヒト}打^ヒ成^ニ一^{ヒト}面^{メン}之^ノ 付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク之^ノ

乾^{イヌ}方^{カタ}角^{カク}小^コて^テの^ノ 成^ニも^モ言^ハも^ト多^ク一^{ヒト}但^ダ

日^ヒ取^{トル}小^コて^テの^ノ 成^ニも^モ言^ハも^ト多^ク一^{ヒト}但^ダ

飯^イ一^{ヒト}飯^イ椀^{ワン}ホ^ホ一^{ヒト}食^シ一^{ヒト}打^ヒ去^ク

小^コせ^セ打^ヒ面^{メン}之^ノ 付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク 和^ワ名^ナ伊^イ比^ヒ

系^{ケイ}一^{ヒト}て^テ思^シ 小^コせ^セ打^ヒ面^{メン}之^ノ 付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク

系^{ケイ}竹^{チク} 系^{ケイ}面^{メン}之^ノ 竹^{チク} 三^{サン}句^ク之^ノ 爰^{コノ}始^{ハジメ}也^{ナリ} 打^ヒ去^ク

現^イ能^ス 節^{セツ}ホ^ホ面^{メン}之^ノ 系^{ケイ}打^ヒ去^ク之^ノ 系^{ケイ}不^フ短^{ダン}

い^イも^モ一^{ヒト}い^イせ^セ一^{ヒト}人^{ヒト}傷^{ケガ}之^ノ 意^イい^イも^モと^ト打^ヒ去^ク

女^メ妻^{ウメ} 妻^{ウメ} 女^メ房^{ボウ}ホ^ホ面^{メン}之^ノ 三^{サン}句^ク之^ノ 三^{サン}句^ク之^ノ

妹^{イモ}許^{カリ}も^モ二^ニの^ノ 内^{ウチ}之^ノ 付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク之^ノ

息^イ一^{ヒト}け^ケ取^{トル}一^{ヒト}打^ヒ去^ク 小^コせ^セ打^ヒ面^{メン}之^ノ

い^イろ^ロ一^{ヒト}之^ノ 志^シ一^{ヒト}七^{ナナ}句^ク 續^ツき^キ 三^{サン}句^ク 非^ヒ述^ツ

い^イろ^ロ一^{ヒト}之^ノ 志^シ一^{ヒト}七^{ナナ}句^ク 續^ツき^キ 三^{サン}句^ク 非^ヒ述^ツ

偽^イ之^ノ 誠^{マコト} 二^ニ句^ク 非^ヒ述^ツ 句^ク 白^{シロ}より^{ヨリ} 志^シ一^{ヒト}之^ノ

厭^イ 只^シ二^ニ志^シ一^{ヒト}述^ツ 懐^ツ 一^{ヒト}皆^{ナラ}打^ヒ去^ク

癡^イ 心^{ココロ} 痛^{イタ} 念^{ネン} 詞^ジホ^ホり^リて^テ 思^シ

い^イは^ハ 一^{ヒト}之^ノ 三^{サン}句^ク 腦^{ノウ}の^ノ 状^{シヤウ}也^{ナリ}

五

いぬの人一生終一息一之終極ニ有

いざよふ。たまたまやうしよ共ニ有

いざく。くして二之。葉戴ハ面

いよ。字ま。云名月恋之

て一言詞。澄ホニ有ま。㊦

数。字ま。何なぞいづれいふ

いつくい。なんぞいつホ。付白姫

子晩。二。いつり。いつの。乾ニ有

いつく。思。折。いつこ。二。折。ん

いつら。二。折。ん。け。か。ま。面。ま

何いつ。い。づ。ま。い。なんぞ。赤。丸。ニ。有

いづ。ま。七。有。ま。い。ふ。い。づ。ん。ホ

何。折。ん。何。な。ぞ。なん。ぞ。いつ。いつ

いづ。く。い。づ。ま。い。ふ。け。れ。ま。ニ。有

いつ。ま。ろ。り。二。え。壘。高。ど。う。て。ま。一

いつ。あ。ん。も。又。水。之

い。ろ。ふ。せん。上。の。み。ま。ま。一。え。下。不。留

い。な。や。ん。勇。り。一。え。上。ハ。不。留

二。ま。の。内。ふ。て。白。の。中。今。一。え

い。つ。ま。で。ま。非。極。ニ。有

賣。二。え。折。ハ。面。▲い。で。二。え

い。ざ。ま。い。溶。ニ。有 ▲い。ざ。四。え

い。さ。く。ひ。二。有 ▲急。四。え

い。り。け。な。き。二。有 赤。四。え

幼。雅。云。不。留 ▲い。づ。二。え

い。び。き。秋。分。え ▲祝。二。え

勇。二。せ。れ。又。一 ▲波。四。え

赤。祿。三。人。二。え ▲五。四。え

一 居。不。え た。ら。ご。の。一。折



一 居。不。え た。ら。ご。の。一。折

炉 一冬之香炉 風煙亦打

炉ひききり之炉ふききり之

炉 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

籠 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

打玄 ㊦ 表 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

かご 不 煙 音 も か の 心 の 字 ま

獄 牢 浪 人 亦 皆 又 変 勢 入

湯 一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

書物の湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

六 八之カ 六親 六尺亦非人

深 之 物 一 目 録 一 之 一 録 一 年 号 一

波

春 季 季 季 季 季 季 季 季 季 季

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

△系留汁 報之植物之 非非

△花 字ハ字去シ 正花ハ四之
一折 一本宛正花定てとるこ
音 正花ハ四本の内之

△花の白 又同じ花の季と不付
野ノ次折と陰ノ一白はの下ノ
花ニ梅七の古 梅ニ花ハ不付

△花ニ吉也を不付者登ニ花ハ不付
月ニ姨捨萩ニ文殊也ホ取之

△花ニ花と読ぶ白ハ折信ノ一花と読ひ
名取と読ぶ白も又准之月花ハ一
花と読ぶ白ハ是花也といふハわろを

△花の香 神の香人の香ホ折去
花の白 人の香ホ七白也カニ

△花の匂 花の匂と多る峯越も非旅
花の交 梅梅木の名取の花ハ面之

△系 系ノ落ハ不付 月ノ落ハ不付
花の交ハ非風 花の香 花ハ不付

△非風 花の香 花ハ不付 非降
花の花の交 花の匂 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

△花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付
花の交 花ハ不付 花の交 花ハ不付

○花の重 非皆 又白より 皆り

○花時へのやびの花は 又準之

○花の重 尺教之。○花時神祇之

○花の重 尺教の時ハ尺教ニあり

○花の重 三品を一ハ花の重一ハ

僧のらゝ一ハ録之録ハあり

○花の時ハ二品を一ハ尺教之

一ハ花時とあり河之なり河わび之

○花の重 非者 中法の花を杖茗茶

非正花 各字の花を非又非正花

○花の重 花の友 同ありぬ一人傳之

○花の重 友花をぬ あらゆる非又

○花の重 花の隣 居あり 花と器

○花の重 花の隣 他重之 可知

○花の重 花の重 花の重 入

花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○花の重 花の重 花の重 花の重

○むぢぢぢぢ 若菜の花 夏む
む 郭公ハナキス 蔭より氷室ヒヤムの花皆夏之
ゆりむ二夏む冬之けふ本植物之
○花火ハナヒ 花の踊ユリ 秋之舞分之舞むい
冬之けふ二冬ハ植物之 越と舞ふ
化の香 正花と蔭より舞之

△新の正花のふ 二冬ハ植物之
○むろくと非生 灯トモエの花舞ふ
花舞ハナマ 花蔭ハ音コト 正花之
むめり 花ふらき作りむむ
土のふ 二冬ハ正花舞之
花紅糸 罽カシの花ハ新之本植物之
ふせぢぢぢ 非正花 非植
雪の花 辰の花 桜花 火花ヒバナ
水の出イデ 茶の湯ハナガ 花子の舞言

花丁チヨウ子コ赤アカ之ノ六ムの花ハナふフ香カウの花ハナも雪ユキ之
むすり衣イハ可カ依イ白ハク大概タイ草クサむ之
右ミダリ之分ノ一隅イツクとト春ハルのノむ

花燈ハナトウ 花壇燈ハナダンの花皆秋草之非正花
眠ネムむるむハ海棠 花の兄ハ梅
四シひヒのむいわらさぬ 花の芽ハ菜
花の掌テねハ若菜 花の玉ハ牡丹
末スエ搦ネむハ紅ベニむ 是又大概と記ス
花山 名不之 非正花 非植 非正花

白シロより非名附ハ正花之む之植物之
むろくと 夏之水色之むコトる
花のむじ 尺シヤク丈之 非正花 非植
本名徳トク帽カウ子之 若菜の蔭之
む田タのノ戸ドハ非正花皆新之
折ヒ一イツ枝シ之ノ夏ナツも秋アキ之 折山ヒツク折ヒ表モリ

皆名取之類之抄うてまべー

林 入て三之植物越姫 付字三句

萩 一異名三萩反萩の字も林之

植物之非居 萩 文城宛不付異名

鹿嶋 鹿嶋 鹿嶋 鹿嶋 鹿嶋 鹿嶋

芭蕉 一奏者一秋之五冬夏之

扇布も二の内之和名勢勢乎

芭蕉 夏之水色之葉も実も夏之

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉 芭蕉

通止

格ニ折非折ニ折ニ折るゝハ非折

一 名を付て一之非折ハ非折也

肌 一 膚 一之肌ハ肌也

刀材縮ホの内ニ一折ニ和名波太倍

○たこの字ニ非衣夜ニ折ニ折る

腹 一 版を板高ホ一折ニ折る

鼻 一 たは漢一鼻紙ニ毛ホ一

生折ニ一折折んかくと白ひく不付

齒 一 牙 一 生折ニ一折 小せ折ハ折

鉄漿ニ一折折るニ折 折るニ折る

孕 一 稜ニ一折 折るニ折る

生折の孕ニ二の内ニ 孕ハ折る

折 一 たは一折の折一折折るニ折

たがハ一折折るニ折折る

折るハ面去 名折折るホの付字ニ折

折るハ風体ニ 折音ハ非風

折 一 枝折ホ一之折折るニ折

折吹折ハ風体ニ 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

折 一 折るニ折るニ折 折るニ折る

捕 一名の捕一 尺取の捕も二の内

第 一 禁 一 若 若 其 之 面 之

第 和 名 波 々 本 禁 号 八 名 本 保 之

針 ぬ の 針 一 た て 鍼 一 片 の 柄 一 之

旗 一 旗 雲 一 法 の 帳 一 皆 抄 之

判 只 一 判 取 是 判 亦 又 一 之 抄

灰 一 名 の 灰 一 火 体 之 灰 汁 一 面 之

袴 一 衣 衣 之 小 せ 物 一 之 抄 之

袴 一 法 一 頭 一 之 皆 抄 之

祝 子 神 祇 之 人 備 之 子 之 句

恥 二 世 二 之 詞 之 句 之 今 一

謀 計 一 面 斗 一 言 二 句

計 斗 謀 号 の 字 一 句 之 不 婦

日 一 婦 之 句 云 一 是 何 之 句 也 之

陳 氏 云 婦 助 之 字 一 句 之 出 之 謂 也

知 之 字 一 句 之 永 之 及 之 句

通 上 十 年 再 版

早 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

五句七のハ詞不嫌 此未也 皆同

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

余

張 字去 七句七のハ詞不嫌

錦 一非衣 七句七のハ詞不嫌

白 一非衣 七句七のハ詞不嫌

香 一非衣 七句七のハ詞不嫌

お裁 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

七句七のハ詞不嫌 字去 七句七のハ詞不嫌

燎 冬之非紙之敷之非居之面

漆 居之非紙之敷之非居之面水之白

一説を海の水と云又俄海と云

場 二音ニを思ひりてハカヒ

市軍は鞠のおふくは皆非居

はのみたの流谷切之ちの庭ありは

こちりて思ひたりとの場作居之

西 二音ニ打去 付字三句

虹 龍之非天非生非保初虹云之

湖海 名取月之 鳴ニ不短

鳥 二音ニ立とくハ鳴ニ打去

鴨 一龍之水鳥之 葉も龍之

かいつぐりニ打去 和名鳥保

鶏 只一名ニ異名ニ合木の由ニ打

庭ニ二音おふ之別の名わけけり

ハカヒの名 中はけり くらけ

取名 和名 けふ敷之異名之

矮鶏 鴨鶏 苦鶏 けり名之非夜

鳥合ま之 鶏とくろ名之共非夜

初名元日之 池を渡と特非鶏之

鶏卵 鶏飯 亦名と鶏ニ打く異名ニ

面ニ① 鶏飯を木の付字面

贄 一非紙之生紙紙 和名逆倍

又句ニより事より非紙ありは

黄 一子一之 魚名を本ニ切ると

老火焼料理ニ及小時ハは季と持

あぐりて侍とのぐりて非生極ニ

荷 一名を付て一ニふるふ一面也

白眼 一龍木のありは一紙ニ又

振 一ふぎやう一ふぎく一

苦 口一 魚一之 夕一 心一 不 姪

新 二之 付字二之 和名余比

小 笛一 下の夕一ハ 只一之 但不可好

ふ 不 小 主 一ハ 折 合 也 不 姪

ふ て 中 小 笛 一 二 有 也 二 有 也

か ぬ ぬ の 夕 一 夕 字 の 夕 一 及 び ぬ

。 小 笛 一 の 夕 一 夕 字 の 夕 一 及 び ぬ

五 一 小 一 笛 一 を せ ぬ

ふ ぐ ぐ 二 有 也 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

ふ 一 夕 一 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 一 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

二 夕 一 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

入 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

八 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 一 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

人 夕 非 人 俄 四 夕



結 只 一 名 夕 夕 字 夕 字 夕 字

小 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

。 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

牡丹 一 夕 夕 字 夕 字 夕 字

紙 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

郭 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

。 夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

夕 夕 字 夕 字 夕 字 夕 字

火串 其之

火串 其之 當添秋夕の体ニ夜無

火串 其之 火七白照討

火串 其之 天象之

火串 其之 星以星洞

火串 其之 長庚 七夕ホ面去

火串 其之 星と唱 星佛 共元之

火串 其之 星の林非極 星の位非

火串 其之 星月夜 夜天

火串 其之 いつの比より

火串 其之 名前の時

火串 其之 佛一

火串 其之 久て二

火串 其之 法平 法眼

火串 其之 まなこ

火串 其之 ○法神 法師

火串 其之 布衣

火串 其之 盆

火串 其之 分一

火串 其之 洞

火串 其之 雲の洞

火串 其之 色

火串 其之 堀

火串 其之 握

火串 其之 帆

火串 其之 骨

火串 其之 埃

火串 其之 贅

火串 其之 不の

火串 其之 不の

火串 其之 不の

不のめきとて二 皆打をべし

標 ホダ ぬき ホダ ぬき ホダ ぬき

牝子 メシ ぬき ホダ ぬき ホダ ぬき

本 ホ 井 ノ 心不睡 ホ ぬき ホ ぬき

吼 ホ 一 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

干 ホ 二 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

不 ホ 二 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

倍

八 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

色 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

経 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

糸 ホ ぬき ホ ぬき

下 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

於 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

片 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

紅粉 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

紅 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

蛇 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

穴 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

脈 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

一 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

片 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

年 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

止

年 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

せい ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

せい ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

せい ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

時 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

不 ホ ぬき ホ ぬき ホ ぬき

通

髮結の床非夜 床布 紙壁

△床を床板の書院の床一の内之

本居之非夜 西の床各あり

△床のほ盛 新床 お床 床の別

床入おの意の床一の内之只の床お

灯 只一法の灯一釣の灯之火 面

板分焼火の乳 狐火量火ホ七白

篝 炬火 炬火 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭

短檠 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭

△此の灯ハ借焼之非夜すて林お

仏おの灯 夢灯十二灯未非夜

燒心 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭 燭

照射 其之板分之火串 非夜

△床 灯 面 火 七白 非生

虎 一音 一寅 一之 付字 打去

子白おといと 焼ハ余無ニ又知

△色 只二まの色一之抄 禽獸 面

小を村を面去 名の色ハ二白

△き 絲の色ハ水色 色色 幼色 液

ホいおを之皆面去 其お法をの

△呉名を水とあまこり色ハ二白去

名のあまこり七白 嚙と者ハ准之

△たろいそのあま 嚙のあまのし

あま者唱こりれば沙はな

△名 胃 名毛 名帯 名ホ名 二白

△酒 一 名 二白 名 七白

△名 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘

名 屋 名 屋 名 屋 名 屋 名 屋 名 屋

△名 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘

名 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘

△名 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘

名 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘 柘

内傘 = 宗廟降のふりて五白
玄 = 玄くも道でも玄欲 = 字去之の上
新式 = 又之に附はらうとく
字去るれば不可及沙汰 = 元

巷 ^{キツ} 一 乃 語 = 二 乃 善 意 亦 = 又 一 一
町 ^{キツ} 一 教 範 = 一 名 の 町 二 一 折 去
まらし = 西 本 教 本 の 志 丁 = 不 佳

子 ^{キツ} 思 音 四 一 力 洲 音 九 一 一 而
子 入 = 二 乃 子 種 非 種 = 子 里 非 種 =
子 冬 乃 水 色 一 乃 冬 付 字 三 乃

乃 出 家 亦 方 吟 木 結 一 乃 林 一
花 梅 字 一 乃 世 宗 亦 結 一 乃 世 一
○ 乃 冬 然 名 亦 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
子 子 振 一 乃 書 字 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

日本紀 乃 冬 古 乃 紀 亦 一 乃 冬 一
虫 久 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茅 孰 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茅 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茅 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

茶 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
右 の 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 柄 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
新 茶 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
散 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

牡丹 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 の 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
らり 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 の 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

茶 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 柄 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
新 茶 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
散 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

牡丹 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 の 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
らり 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一
茶 の 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一 乃 冬 一

長老 人倫之信の長老の職を

長老又或は非人ありさし不

児 一子に面を振り又殊り又一

らひさき一ちひさし一ハニ

とささ又娘 和名知依佐本

乳 一乳を乳代乳ホ一乳乳一

小せ物の乳の面を 乳母に而

血 一生乳一血の及新血脈の

加 人ニ神仙一茶ニ茶華ホ一

中風 風ニ二句ありうら不

帳 一帳箱ホ一ハル帳ホニ

契 只ニ志ニ二之擲ニ物者ニ

道 字を志を不疑 ▲契只一志一

陳 一西陳ニ一 ▲遠 八

縮 一ちむ一 ▲賃 二

利

律の志を杖之戒律律儀ホ又

就 一とら一之おす ④ 就骨車

就 就水田之非就就水田之非

利 名利 利是利口 利益

利 利紐心うらバ一乳を

里 一已万里ホ非是 ▲怪氣を

沼

沼 二名有ニ一 付字ニ

布 二類之布羽織布既中ホ夏

さし布夏之布をさし以之類

本平 本平 只布 さし一木布

袴 袴み麻布帯ホ夏之和名佐

縫 一ぬ一ハ河のぬハ又

唯世の女列し五用ニ任せぬ

者 字去ん 絲ニあるニひききニ

ける馬ニ二りきん 唯ニ不短

者信 ととニ信の字ニひききニ

絲ニあるニ不短 凡のどろろ又

小 字去ん 二ニ二り さニ付白短

小 毎ニ二り〇一〇小田ノすまき

小 忌衣 袷祇之冬之衣 山藍袖凡

小 燈 二名取ニ二小の奥ニ非山

小 塩とくろり 山敷之のハ非山

長 二名取ニ二山敷之付字ニり

を 二とらり二とらり二とらり二とらり

とらり二とらり二とらり二とらり

とらり二とらり二とらり二とらり

又とらり二とらり二とらり二とらり

女 一とらり二とらり二とらり二とらり

いもよめむすめ妻妾ホ面之市世

後之女ホのめ面之婿いりぬ新い

意ニ成りて七白也。女ハ高野余真カ

婿 女ニとらり二とらり二とらり二とらり

妾女ニ伊女房下女市女ホの乳ニ

ける馬ニ面去 疎いりく短ホニ二り

婿ハ老女の絲ニ 名ニ於先奈是許

奥の於書しハ老の字心と河の上ニ

おとえんたり 又よととらり二とらり

今の序ニとらりハ婿ニ是ハ女一の内ニ

枕ま子のねんるのけさ 又源氏物語の

たらしまホハ皆短ニ乎 於老若処分

女郎花林ニ 三字共ニ不短 又音ニ

つる時ハ皆字ニ 又男御むハ奈ニ

萩 萩之風情之佳の季一溪萩一之

萩の燒系下萩のまゝに非風 和名乎木

萩ハ夏之 萩ハ冬之 萩ハ萩ハ萩ハ萩ハ

。溪萩萩之水辺之非風 菅ハ面之

尾花 萩之 萩之 萩之 萩之

尾花 萩尾 萩尾 萩尾 萩尾

初尾ハ初穂之尾 不燠

尾 生於之て之小セ物之付字ニ句

尾上 只一名 萩一之上ニ句 尾ニ三句

山嶽 峯ニ言 萩山ノトキ山ホ七句

雄 ニ句 け萩又ニ句 こんり又ニ句

男ニ双ニ句 男ニ夫ニ句 面ニ男ノ下略ニ

丈夫男 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

男ニ三句 三句 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩一と一萩 萩と一萩 萩の内ニ一

萩 只一萩 ト下萩ホ一ノ 萩の玉の

萩又五 今ノ玉のトハ萩ニ面ニ句

。尾 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 冬ニ水冬ニ涼ニ萩ハ夏ニ

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

折 字ニ句 比時 萩ホニ句

。本系 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

一ニ句 萩ニ句 萩ニ句 萩ニ句

。園 一 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

。萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

治 玉家ニ句 一月ニ句 一萩ニ句

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩 萩

桶ヲケ 一名の桶一之 和名乎計

踊ヲドリ 一秋之又生於二狗録ホ一之

發ヲシ 二之又應のそ一之 和名乎之因

游ヲユク ぬ一河一之 ヲニタリ 二之

惜ヲシム 四之可惜二之 ヲコル 二之

及ヲヨブ 二之及然又一 ヲカス 二之

終ヲハリ 久て而玄 ヲキナフ 補二之 押字玄

和

和田系 和田二不極 系二之也

我ワレ 字玄之 人傳之 吾双ハ之

我ワガキ 君 人傳の外之 王字ホ一也

我ワガタツツ 立 仙名取之尺波之山取之非人

我ワケ 虫 水之之新之者之孫ハ之

王ワキモ 吾妹子 人傳之 玄之

若ワカ 人傳の上之 四也 若本の

人傳本其教けるは而之付字之

若ワカ 本其尊はは其子の其尊ハ之也

若ワカ 能ホ之之其系其相其行ホ之

若ワカ 字玄之 若結ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

若ワカ 字玄 若人ハ之 志和三月之

通上 三十七

分ル 字をく勺より別ニ勺

渡 字をく 水辺の渡の面を

渡り川と云傷に渡り亦非流

笑 一之山の笑繩の笑木の内又一

激 一けふ至一之極物之極也

綿 一とびひまを又候繩木の内一

綿 一且一極物一綿帽子綿子木一

綿 小せ抱の面をめんニ勺ゆ不短

綿 綿より古綿より綿を綿

時 綿木皆執之綿子綿物也

か かの綿をえ ぶけ綿をえ

早 田 秋之極物とすれは夏之

芝 菜 一非極 日る子る木一

新 日る秋之後日る綿

然 智 一之就智の筆尺をえ非生山

解 智の尾名不之山解 付字も打

解 口 神祇之非生 解の口は解

解 一 日る日る日る 皆打

解 支 棟 一側之解 一解法解香

解 解の解木皆打てて之付字も

解 結 解の解木皆打てて之

解 指 刀方木面之 解の解非人

涌 水 一湯 一心 一宜材木一

僅 字をく 一きくき木不短

臨 一名の臨 一級 一級 七勺

梳 一名の梳 一之 日る日る夏

後 洗 居不 一之 僅 二之

日 ろ ぎ 二 日 二 勺 業 二 之

日 ろ ぎ 二 日 二 勺 業 二 之

日 ろ ぎ 二 日 二 勺 業 二 之

日 ろ ぎ 二 日 二 勺 業 二 之

教^{カキ} 八^ハの^ノ異^イる^ル。二^ニ句^ク 付^ツ字^ジ三^{サン}句

△教^{カキ}字^ジ一^{イチ}二^ニ百^{ヒャク}子^シ付^ツて^テも^モ打^ウ越^ケし^シ不^フ姪^シ

○二^ニ文^{ブン}字^ジ音^{オン}八^ハ之^ノ訓^{クニ}八^ハ之^ノ音^{オン}も^モ訓^{クニ}

と^トう^ウり^リて^テ七^{シチ}句^ク也^ヤ。二^ニ文^{ブン}字^ジ十^{ジュウ}

と^トい^イ訓^{クニ}音^{オン}の^ノ異^イる^ルも^モ八^ハ之^ノ音^{オン}と^ト

面^{オモ}也^ヤ。百^{ヒャク}子^シ万^{マン}の^ノ音^{オン}四^シ之^ノ訓^{クニ}四^シ之^ノ音^{オン}

訓^{クニ}と^ト音^{オン}と^トう^ウり^リて^テ面^{オモ}也^ヤ皆^{ナラ}付^ツ字^ジ三^{サン}句

重^{カサナ} 八^ハ之^ノ音^{オン}四^シ之^ノ音^{オン}不^フ姪^シ

○重^{カサナ}字^ジ二^ニ句^ク也^ヤ。付^ツて^テも^モ不^フ姪^シ

と^トの^ノ音^{オン}と^ト重^{カサナ}字^ジと^トう^ウり^リて^テ付^ツて^テ不^フ姪^シ

打^ウ越^ケし^シ不^フ姪^シ。重^{カサナ}字^ジの^ノ音^{オン}に^ニ似^ニて^テも^モ

景^{カゲ} 影^{カゲ}系^{ケイ}夕^{セキ}景^{カゲ}夏^カ系^{ケイ}浦^ホ系^{ケイ}木^キ之^ノ

影^{カゲ} 付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク 景^{カゲ}影^{カゲ}は^ハ二^ニ句^ク

影^{カゲ} 二^ニ句^ク也^ヤ。日^{ニチ}月^{ゲツ}火^カ人^{ジン}皆^{ナラ}影^{カゲ}

木^キの^ノ影^{カゲ}と^ト影^{カゲ}は^ハ二^ニ句^ク也^ヤ。日^{ニチ}月^{ゲツ}火^カ人^{ジン}皆^{ナラ}影^{カゲ}

陰^{カゲ} 二^ニ句^ク也^ヤ。山^{サン}岩^{イワ}植^{ウエ}物^{モノ}皆^{ナラ}陰^{カゲ}

家^カ木^キの^ノ影^{カゲ}と^ト影^{カゲ}は^ハ二^ニ句^ク也^ヤ。山^{サン}岩^{イワ}植^{ウエ}物^{モノ}皆^{ナラ}陰^{カゲ}

陰^{カゲ} 二^ニ句^ク也^ヤ。山^{サン}岩^{イワ}植^{ウエ}物^{モノ}皆^{ナラ}陰^{カゲ}

写^{カク} 二^ニ名^ナ不^フ二^ニ之^ノ水^{スイ}也^ヤ。付^ツ字^ジ三^{サン}句^ク

川^{カハ} 字^ジ三^{サン}句^ク也^ヤ。川^{カハ}音^{オン}の^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

川^{カハ}音^{オン}の^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 和^ワ名^ナ加^カ波^ハ

衣^{カスミ} 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤ 衣^{カスミ}之^ノ反^{ハン}非^ヒ降^{カウ} ⑤

○ 香の字 名取之 難く 非徑なり

掠 カスム 二之 香 不 嫌 又 白 一 戸 本
風 字 去 之 風 炉 風 鈴 木 二 句

香 之 嵐 風 東 風 木 の 異 名 三 句

風 体 二 句 之 極 物 の 香 者 三 句

萩 扇 二 句 之 仇 不 嫌 東 風 三 句

之 風 かり 香 者 三 句 あり 木 夏 之
物 嵐 せ け 木 林 之 風 三 句

樂 ガク 一 不 登 示 人 木 一 之 猿 示 田 樂
の 内 二 之 吟 物 の 田 示 八 示 二 句

公 カク 四 之 音 四 之 音 洲 け け して 而
ふ 之 唱 へ て 一 之 かく 三 句 去 之 而

香 カウ 一 香 炉 香 合 の 内 一 採 香 乳 香
の 内 二 香 の 名 一 之 皆 打 之 か 而

香 カ 只 一 恋 一 本 一 茶 一 之 打 之
か かり 香 白 香 臭 木 而 去

人 香 二 句 の 白 木 七 句 余 之 准 之
香 一 かり 一 本 一 茶 一 之 打 之

人 の う り 香 二 句 の 白 臭 木 七 句

臭 カガ 只 一 之 去 強 八 香 一 日 一

芳 カガ 二 心 吟 物 木 之 之 吟 香 而 之

杜 若 カキツバタ 一 か 不 よ 木 一 夏 之 水 色 之

萱 カヤ 林 之 芥 一 芽 草 之 香 者 三 句

萱 カヤ が 刺 木 之 皆 林 之 香 者 三 句 紙 強

刈 萱 一 句 之 香 之 林 之 付 字 三 句

芥 カハ 菜 一 名 の 菜 一 菜 一 之 打 之

牧 草 一 人 傳 之 而 去 付 字 三 句

蒲 カ 一 水 色 之 極 之 夏 之 付 字 三 句

か ま 庭 か ば 堂 木 の 内 二 又 一 之 之

花 之 之 かり 骨 又 之 蒲 矢 而 去

花 之 之 かり 骨 又 之 蒲 矢 而 去

花 之 之 かり 骨 又 之 蒲 矢 而 去

花 之 之 かり 骨 又 之 蒲 矢 而 去

株 木ニ一酒貨木の株一ニ其不壞

枯 木ニ一名の木一ソ名一ソ名の木一打之

墨の枯^{ツカラシ} 風^{ツカラシ} 三句 付字三句

水の圓^カ 夢の暖^カ 目融^カ 和歌亦^三 三句

枯^カ 中^カ みる^カ 枯物^カ 狐^カ 睡^カ 々々^カ 夢^カ 中^カ

お^カ 去^カ 枯^カ 夢^カ みる^カ 裏^カ 枯^カ 杖^カ 之

枯^カ 中^カ 枯^カ 夢^カ みる^カ 裏^カ 枯^カ 杖^カ 之

枯^カ 木^カ 親^カ 之^カ 枯^カ 物^カ 之^カ 風^カ 面^カ 之^カ

と^カ ぎ^カ ま^カ り^カ 枯^カ 木^カ の^カ 異^カ 名^カ 之^カ 打^カ 之^カ

楓^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

紅^{カシハ} 糸^{カシハ} 而^{カシハ} 之^{カシハ} 親^{カシハ} 之^{カシハ} 異^{カシハ} 名^{カシハ} 之^{カシハ} 打^{カシハ} 之^{カシハ}

拍^{カシハ} 掌^{カシハ} 之^{カシハ} 異^{カシハ} 名^{カシハ} 之^{カシハ} 打^{カシハ} 之^{カシハ}

拍^{カシハ} 掌^{カシハ} 之^{カシハ} 異^{カシハ} 名^{カシハ} 之^{カシハ} 打^{カシハ} 之^{カシハ}

楓^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

月^{カヘデ} の^{カヘデ} 杖^{カヘデ} の^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

皆^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

日^{カヘデ} 一^{カヘデ} 以^{カヘデ} 月^{カヘデ} の^{カヘデ} 杖^{カヘデ} の^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

哉^{カヘデ} 一^{カヘデ} 以^{カヘデ} 月^{カヘデ} の^{カヘデ} 杖^{カヘデ} の^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

の^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

て^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

深^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

事^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 切^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 亦^{カヘデ} 親^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

か^{カヘデ} ぎ^{カヘデ} の^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

俗^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

通^{カヘデ} 杖^{カヘデ} 之^{カヘデ} 異^{カヘデ} 名^{カヘデ} 之^{カヘデ} 打^{カヘデ} 之^{カヘデ}

栴檀 杖之 杉之 夏之 洗飾ハスリ

栴檀 榊子 栴檀 令村雲列栴

栴子 九年母 栴殼 九後一之 面

○ 栴之 栴ハスリ 又スリハスリ 又

洗飾の内ニシテ ㊦ ㊧ 吳名ハ又ハスリ

榊 一新之 酒徳木の内ニシテ 一之

新リヤハ 杖ニ付字ニシテ 和名加倍

榊 白クシ 一新之 一カスリ

穀 久テニシ 吸グ 経グ 又スリ

葛 一新之 名ノ葛 一之 名ノ葛

持ク 髪ノ髪 一之 葛城山ノ一之

髪 一之 髪ノ名ノ一之 髪ニシテ

髪 一之 髪ニシテ 白髪 一カスリ

髪 髪ニシテ 髪ニシテ 髪ニシテ

髪 髪ニシテ 髪ニシテ 髪ニシテ

髪 髪ニシテ 髪ニシテ 髪ニシテ

飾 久テ 四ノ 大飾の内ニシテ 一之

襦 襦ノ 飾ハ 襦ノ 飾ニシテ

飾 飾ニシテ 飾ニシテ 飾ニシテ

形 山人 離 飾ハ 飾ニシテ

形 山人 離 飾ハ 飾ニシテ

形 山人 離 飾ハ 飾ニシテ

形 山人 離 飾ハ 飾ニシテ

草 一名ノ 草 一草 飾ハ 飾ニシテ

皮 支体 一本 一竹 一之 飾ハ 飾ニシテ

面 面ニシテ 面ニシテ 面ニシテ

頭 体 一之 飾ハ 飾ニシテ

釘 釘ニシテ 釘ニシテ 釘ニシテ

落 落ニシテ 落ニシテ 落ニシテ

支 支体ノ 飾ハ 飾ニシテ

○ 飾ノ 飾ニシテ 飾ニシテ 飾ニシテ

三十三 再版

一 杜かきき 一人てきお

一 塚の相木の肩カマ一 お肩と云河一

肩の居る處の内カマ一 お打去木の細と

肩と云河を面去カタギヌ肩衣カタギヌ肩衝カマへ七白

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

一 二 三 又二 三 皆打之 和名加保

今河鹿也 魚作 石種 十カヒ 魚

鴨 一類之水鳥之類、類之鴨、尻又二

卵 一ひよこ一玉子一鳥の子一

鴨 一鳥をえ鳥踊の内一鳥丸の如

鴨の橋 鴨橋おん 非生水

是夕之 紅糸の橋、余鳥、すく

鳩 一夏之、秋之、虫の類

扇 今一鳥之 和名加波保利

貝 生於一名の貝一非生の貝一

急材二之皆打去 和名加比

貝 虫類之水也之急の時、何れも不短

打地 陣螺、おん、付字三句

飛 只一之泥、急又之、飛井六句、ハ

三句、急井のあり、又之、飛、飛、飛

蟹 一擁、劔、木の肉、之、付字、面

か、い、水、鳥、之、杖、之、鳴、之、秋、之、魚、之

総 ろと、時、初、鏝、木、夏、之、付、字、三、句

蚊 一蚊、之、故、杖、木、一之、故、屋、又、之

海、之、故、之、之、之、夏、之、杖、之、

猪 之、之、付、杖、木、一之、故、屋、又、之

又、本、草、人、一、之、面、去、也、本、草、人、

又、猪、の、使、猪、衣、獵、師、田、獵、お、し、面、去

猪 猪、の、上、小、て、い、季、と、久、て、二、之、猪、猪

と、て、初、猪、猪、之、也、猪、猪、猪、猪、猪

。列、卒、の、門、皆、冬、之、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪、猪

狸鼠ホ猪ハ孰シけりけの猪四の内ニ

○きそひ猪夏之尊猪杖之吾極の猪之

鹿鬼 夏之小神のかのこ又打ててあ

蚕 一こ柄蚕何ホ一素子之まをた

繭 蚕の皆ホ夏之打之和名加比古

かつる 一かまづ一け内ま夏(さ)べー

名の内一めぐる内一之草目ホハ面

蛙 写しまをりる内ま之皆水辺之

蛙 蛙 青蝦 蚪斗 ホ皆ま之

枝の埴ハ夏之 和名賀因流

何 熟ニ二名ニ 虫ニ一之 打之

人と若りハ面去 付字ニ有

うひや 何屋ハま之蚕之 蚊火屋夏之

鹿火屋杖之杖之又け末法ホ清り

皆吟 杖之虫之 湯茶之其之

○名取のりけろの孫孰之ぬと孫ハ

杖之ともろ孫ハ其之成之

かまこれ時 明方之杖之非人

新時分ニ有夕時分ニ不短流ニ有

粥 一ろ杖ろ占の内一ろ杖之

ろ占ハ非意共ニ其之和名之苗加由

粕 一名の粕一詞ニ一之付字ニ有

谷 一獲子竈ホ打去谷の産又其

竈 一居而之山灰之ま血うまの内ニ一

埃 一打りばさしハ非人又其

壁 一居而之壁のり壁去の内ニ一

壁 小ハ小尺あ之 壁のり非人

垣 四之居而之壁のりかき林垣 色

透垣ホ 面去まセニ七白虎落ニ有

付字ニ有 旁方其ホの色ハ垣ニ有

△垣不垣根木四の内之田畑の垣根不越垣

○垣居又之居不越垣垣二句

かろ居不越垣垣色二句

旁不越のからい非居垣二句

かろ居不越垣二句

基人船木のかろも垣色二句

圍かろ面玄垣色二句茶の居の

圍居ハ居不越かろ居不越皆打去

撮かろ二かまふ二句皆打去

限八ノ花七句うろが居不越垣

限居打家三句述懐

枅一名不山歌之非氷枅二句

覓水色之總二句梅打

門四ノ音四ノ音音かりりてを去

かろ迎門戸空扉枅

こざら由良門背戸ホ七句付字二句

そ途非居門七句門出

帝かど七句もん不越門込

しん三句かろ不越○門立

祚只二名祚一名居の祚一打

音面之祚不祚之面祚子七句

唱祚二句雷不越付字三句

祚ホ一詞物二句祚不越又五句

里祚不越之住居の祚不越

○祚不越 庭燎 何知女採物の歌

韓祚胤フ大子強 小お強 千歳

子歌 星胤フ 皆不越之祚祚之

又求子 東越ハ 梁登秘沙是

あに居之 登胤も小お強の内

祚不越之 祚不越其越垣

通止
三十一
再

名津名取^ニあり此新式也此由^ニ云
位者^ニ云日の津も名取^ニあり^ニ云
世以てけ役と不司^ニ貞博^ニ必又可
^ニ據り 伊勢の津^ニ付くハ^ニ夏^ニ
之^ニき^ニ才^ニあ^ニれ^ニども^ニ園^ニ之^ニ云^ニ抄
位者^ニの津^ニハ^ニ石^ニ而^ニ表^ニ筒^ニ男^ニ名^ニ津^ニ之^ニ云
云^ニ日^ニ名^ニ取^ニ 云^ニ日^ニ共^ニ不^ニ短
云^ニ日^ニ名^ニ取^ニ二月^ニ 此^ニ祭^ニと^ニあ^ニる^ニ云^ニ
麻^ニ祭^ニとも^ニ云^ニ之^ニ掛^ニ名^ニ皆^ニ冬^ニ

上 八^ニ之^ニ云^ニあ^ニる^ニの^ニり^ニ云^ニ云^ニ
音^ニ三^ニ句^ニ付^ニ字^ニ三^ニ句^ニ下^ニ不^ニ短
上^ニ久^ニ 津^ニ淋^ニ七^ニ句^ニ又^ニ白^ニ云^ニ云^ニ
音^ニ一^ニ音^ニ一^ニた^ニう^ニ茶^ニた^ニ紙^ニ木^ニの内^ニ
の^ニろ^ニろ^ニ一^ニ皆^ニ打^ニ去^ニ蜀^ニ綿^ニ蜀^ニ紅^ニ
衣^ニ木^ニの^ニり^ニひ^ニの^ニか^ニる^ニ云^ニ云^ニ云^ニ

○^ニ犁^ニ石^ニ 傘^ニ 熟^ニ瓜^ニ 輪^ニ鉢^ニホ^ニ不^ニ短
賽^ニ 津^ニ祇^ニ 賽^ニ 漆^ニ 又^ニ打^ニ
隘^ニ 人の^ニ鑑^ニホ^ニ一^ニか^ニる^ニ大^ニ鑑^ニホ^ニ一^ニ
かん^ニう^ニる^ニ一^ニ 鏡^ニ 面^ニ之^ニ云^ニ云^ニ
鏡^ニ 一^ニ非^ニ意^ニ 吳^ニ名^ニ一^ニ鏡^ニ立^ニ木^ニの内^ニ
水^ニ月^ニ心^ニ石^ニ木^ニの内^ニ一^ニ之^ニ流^ニ之^ニ云^ニ云^ニ
鏡^ニ 兼^ニ且^ニ之^ニ小^ニセ^ニ拍^ニる^ニ云^ニ云^ニ
鏡^ニ 兼^ニ且^ニ之^ニ鏡^ニ ひ^ニき^ニ云^ニ云^ニ
令^ニ 加^ニ一^ニか^ニる^ニ一^ニこ^ニる^ニ一^ニ之^ニ打^ニ去^ニ

令^ニ 銀^ニ 銅^ニ 鉄^ニ 皆^ニ准^ニ之^ニ 付^ニ字^ニ三^ニ句^ニ
令^ニ 銀^ニ 銅^ニ 鉄^ニ 吸^ニ 等^ニ一^ニり^ニれ^ニ之^ニ皆^ニ云^ニ
打^ニ短^ニ之^ニ吸^ニく^ニら^ニれ^ニば^ニ生^ニ果^ニ久^ニて^ニ面^ニ
目^ニ鏡^ニ 曲^ニ尺^ニ 鉄^ニ 取^ニ木^ニ 二^ニ句^ニ鏡^ニ 不^ニ短^ニ
鏡^ニ 只^ニ一^ニ時^ニ一^ニ尺^ニ 兼^ニ一^ニ吳^ニ名^ニ一^ニ之^ニ打^ニ

名^ニの^ニ証^ニ云^ニ証^ニ尺^ニ兼^ニ之^ニ 入^ニわ^ニい^ニ時^ニの^ニ鏡^ニ之^ニ

通止
三十一
再

鯨の身 異名之 非生 冬水

△ 陸 非尺 尚依 非夜 慈 陸の 秋分

陸くといふ音ニ之皆打之 証陸も

△ 証 一方音 小て 面之 耳の 面付字ニ

証 一音ニ ぞう 一之 皆打之

△ 刀 今 証 刃 陸くといふ 不 証

刀 一 刀 証 小ニ 刀 目 茗 蒲 刀 小

二の内ニ 太刀 毛 刀 証 指 小ニ 打 之

△ 胃 小刀 菜 刀 小 面 之

胃 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 要 要 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

要 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 紙 紙 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

紙 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 帳 帳 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

帳 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 冠 海 士 之 證 又 之 收 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

冠 一 音ニ 非 衣 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 笠 笠 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

笠 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 華 華 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

華 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 傘 傘 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

傘 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 竹 竹 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

竹 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

△ 牛 牛 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

牛 一 名 胃 一ニ 惣 午 の 胃 二 の内 之

管一 管のゆゑ 手たがいのゆゑ

記しを 是れ物とあし 夢ゆゑ之

忘るゝのハ 記の字之 皆ふの

記念 一 忘る 既ニ 二 句 去

本管 忘れると 亦と 記と 云を する

白く 是れ 是れ 出づら 今 一 句 去

瓶 一 瓶子 一 花瓶 一 句 去

瓦 一 非瓦 裏の瓦 一 句 去 和名 加波瓦

代 一 八之 ちん 三 句 去 不 疑

替 一 字 去 代 亦 又 三 句 去

顧 一 目 眺 亦 皆 二 句 去

傍 一 字 去 傍 亦 人 一 句 去 二 句 去

返 一 別 行 度 亦 二 句 去

傍 一 片 枝 一 傍 也 一 句 去

方 一 字 去 方 一 句 去 非 夜

片 一 八之 片 亦 二 句 去

假 一 八之 假 亦 一 句 去 二 句 去

毎 一 字 去 日 亦 一 句 去 二 句 去

か 一 二之 恨 二 句 去 一 句 去 不 疑

一 物 一 句 去 一 句 去 一 句 去

名 の 一 句 去 一 句 去 一 句 去

乾 一 久て 二 句 去 一 句 去 二 句 去

此 一 只 二 句 去 一 句 去 一 句 去

且 一 四之 紅 亦 一 句 去 一 句 去

一 句 去 一 句 去 一 句 去 一 句 去

か 一 一 句 去 一 句 去 一 句 去 一 句 去

か 一 一 句 去 一 句 去 一 句 去 一 句 去

か 一 一 句 去 一 句 去 一 句 去 一 句 去

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

カ 字まゝの通りニは留れぬ

与

▲ 蠟 牛 憂 只

▲ 字まゝ

▲ 字まゝ

▲ 字まゝ

▲ 字まゝ

▲ 字まゝ

▲ 字まゝ

代^ヨ だい代ニ音ニニ之折之疎の代一
音ニ之折之君う代一音ニ之折之
洲^シとく折之音とく折之一之
の他ハ洲^ヨ音折之三之^シ分して
洲音^シうりて面之。あろかろ^シ不^シ疑
○一代二代親のよ時よホだ^シ代のよ
内よ當代ホ^シ君が代ハ面之介の代ハ三之
○以^シ字^シ君が代ハ面之介の代ハ三之
世^ヨ 於世四之 平世二之 仏の世二之
音^シあても教の内之 一之の内ハ折之
三之^シ分してハ^カ面之

△意の世ニ之 古^シ之の世ニ七之
三之の世ニ意の何と^シ孩ハ^シ意の世ニ成て
尺^シ意述懐ホとの^シ之^シ又^シ尺意述懐
の何ハ^シ孩ハ^シ各^シあ^シん^シ取^シ取^シん

△於世ハ述懐之世と^シ於^シル^シ骨^シホの^シ於^シん
○平世ハ世^シ後^シり^シ世の中^シ 當世^シあ^シん
○佛世ハ^シあ^シの世^シ後^シの世^シ仏^シ在^シ世^シあ^シん

△世の^シ夢^シ 夢^シの世^シ述^シ懐^シ之^シ 共^シ非^シ意^シ夜^シ
は^シ世^シ述^シ懐^シ之^シ 後^シ世^シ犯^シハ^シ意^シ之^シ 非^シ述^シ
○世の中^シ 中^シニ^シ句^シ世^シる^シと^シ意^シあ^シん

△素^シ門^シ 述^シ懐^シ之^シ 人^シ傷^シ 於^シ人^シニ^シ句^シ
於^シ世^シハ^シ死^シ去^シ介^シの世^シハ^シ三^シ句^シ之^シ
素^シの^シり^シど^シさ^シり^シん^シホ^シも^シ述^シ懐^シ之^シ 非^シ人^シ
於^シ世^シハ^シ三^シ句^シ之^シ 介^シの世^シハ^シ不^シ疑^シ
齡^シ 老^シニ^シ句^シ述^シ懐^シ之^シ 又^シ句^シニ^シ句^シ之^シ 一^シ

△命^シニ^シ年^シニ^シ不^シ疑^シ 年^シの^シ移^シる^シハ^シ三^シ句^シ
夜^シ 字^シ之^シ 音^シも^シ同^シあ^シ音^シニ^シ句^シ
○ま^シの^シ季^シ結^シて^シ四^シ之^シ 夏^シ林^シ之^シ 共^シ唯^シ之^シ
夜^シと^シ月^シ非^シ夜^シ時^シ 夜^シの^シあ^シる^シハ

幼和のみ文をいひは秋分後

△秋分ニよるう一板ま一坊打を

短秋分後之秋長秋分は秋分を秋分

△秋分の里々名あり。秋川夏之橋打

宵ニことひ一秋分をこひひえんや

のすが 只一巻一之 後うニ百

ありとのあり 秋分後之後く多し

呼 四く 呼子名云言抄ニ百

只そままの春と許わめてとどく

節折ニある計 六月十二月友友

水傘ニ十月ありと許あり中中

あふの別之落てあふの不及

内籠と不堪田奏とあふり

内籠と林くうりニ極べきや

公より振えホハ節折も内籠とあふ

色来の連秋の書又水傘の

出せり皆の中けりりか

△秋分一葉生一葉名一茵蔯

葉が鳴 葉が松 葉が海

△秋分 植物之病 秋分宿

葉松 植物之非山 葉海非

△秋分 秋之 秋ハ夏之 葉海

葉葉ニ三句 冬のとどき

△秋分 植物之 秋分

植物之 秋分

△秋分 只一葉一之 山の

一人侍之 當時大

弱 よはきニよりるニ

△秋分 一葉葉牡丹

一く 名水の

淡

淀海へ非水 淀の川毎橋へ

横 四へ 邪 僻 横云 取らへ 付字三句

○横川 名取へ山野へ 非水

より 二句をい河又くくく云河三句

後の字へ 寄 依の字へ 不 姪

よ 又字 下 知の河 二句を云

よりのやい河只一恋一 ▲ 収 四へ

集 四へかどつら 面 ▲ 漬 四へ

余 和 只二恋二へ ▲ 寄 八へ

茂 一より 羨 一へ ▲ 依 八へ

玉 宝の玉四へおんわぶびの玉四へおん

〔志〕

宝の玉わぶびの玉へ面へふせお七句

魂 冥 神 亦 二句 付字 二句

陽 陰 宝の玉七句 亦 二句 魂 亦 不 姪

玉の帯 貝の玉は干の玉皆宝へ

水 柱 七宝の名も宝の玉の由へ

玉 柳 玉ぐく玉たすきおわぶび

玉 素 恋へ一字 亦 二句 亦 不 姪

高 貴 泪 藍 半 白 赤の玉ふせおへ

眼 玉 赤 玉 衣の玉ふせおの由へ

魂 四へ 神 冥の字 双へ 二句

たま 一カ 二句 二句 魂の 魂

冥 冥 本 神 舟 神 亦 二句 亦 二句

○ 冥 冥 冥 柳 亦 二句 亦 二句

△ 玉の 魂 一 述 懐 之 恋 一 へ 命 二 句

せ ね の 命 二 句 魂 二 句 玉 二 句 魂 二 句

○ 命 の 玉 の 魂 二 句 命 の 玉 二 句 命

命 二 不 姪 魂 二 句 宝 の 玉 二 句

通二 四一三 再版

弦二の内へ救珠^ニ打^ク玉のと許
とよ約玉のと柳も古救の内へ

○救珠^ズと云珠^ニ室の玉七句外へ三句
旅^冬 四へ 音^ニ四へ 訓音の方面へ

非旅^冬之^ニ皆旅^冬の字^ニ打^ク旅^冬体^ニ三句
非旅^冬之^ニ皆旅^冬の字^ニ打^ク旅^冬体^ニ三句

△旅^冬の爰^ニ又古に 祗^サ覺^サホ^ル表^ハ八句
ふもとる^ニ旅^冬の爰^ニ同^ニ爰^ニ 非^冬意^ニ

龍^冬 只^ニ一^ニ音^ニ一^ニ 非^冬生^ニ水^ニ ①
龍^冬 只^ニ一^ニ音^ニ一^ニ 非^冬生^ニ水^ニ ①

○龍^冬の爰^ニ都^ニ水^ニを^ニ古^ニに^ニ不^ニ短^ニ
立^冬 字^ニを^ニ行^ニ連^ニ媒^ニ時^ニホ^ニ二句

○立^冬田^ニ非^冬林^ニ之^ニ非^冬名^ニ 林^ニ人^ニ立^冬二句
娘^ニ打^ク去^ク 立^冬田^ニと^ニ許^ニ名^ニ不^ニ之^ニ又^ニ

田^冬 五句^ニ去^ク之^ニ難^ニ之^ニ非^冬植^ニ水^ニ
田^冬 五句^ニ去^ク之^ニ難^ニ之^ニ非^冬植^ニ水^ニ

○田^冬と^ニり^ニ難^ニ之^ニ非^冬植^ニ 田^冬の^ニ爰^ニ之^ニ
田^冬と^ニ作^ル難^ニ之^ニ植^ニ物^ニ哉^ニ短^ニ

○田^冬と^ニ名^ニも^ニす^クも^ニま^ニ之^ニ非^冬植^ニ
○田^冬と^ニ植^ル 田^冬の^ニ名^ニ共^ニ爰^ニ之^ニ植^ニ物^ニ之^ニ

○田^冬畑^ニの^ニ垣^ニ不^ニ哉^ニ短^ニ之^ニ耕^ニ難^ニ
田^冬 麻^ニ層^ニる^ニ之^ニ終^ニて^ニ林^ニる^ニ非^冬植^ニ

追^ニか^クあ^ク植^ニ物^ニ哉^ニ短^ニ之^ニ此^ニか^ニ
林^ニの^ニ田^ニの^ニ植^ニ物^ニ 田^冬守^ル人^ニ信^ニ之^ニ

田^冬の^ニ名^ニ不^ニ哉^ニ短^ニ 不^ニか^クふ^ニ田^冬
之^ニ植^ニ物^ニと^ニ終^ニて^ニ田^冬け^ニ終^ニて^ニ林^ニる^ニ余^ニ短^ニ之^ニ

△田^冬 畑^ニ畠^ニ畔^ニ畦^ニ畝^ニ耕^ニ曲^ニ辰^ニ稻^ニ
苗^ニ 係^ニあ^クホ^ク二句^ニ 鵜^ニ 畷^ニ種^ニ不^ニ短^ニ

△田^冬の^ニ水^ニを^ニ非^冬山^ニ 麓^ニ 而^ニ田^冬三句
○田^冬た^ニた^ニの^ニ名^ニ五^ニ句^ニ 付^ニ字^ニ二句^ニ

種^冬 一名^ニの^ニ種^冬 一人^ニ 一言^ニ 必^ニ一^ニ
種^冬 一名^ニの^ニ種^冬 一人^ニ 一言^ニ 必^ニ一^ニ

種よくもふさるるまゝ之植物哉姪
荷物ニよりし其時ノ季と持テ一

竹 五白玄之植物ニるぬ竹ハ之白
若本ニ二白 筵 志ノすニ三白

笋タケノコ 夏之竹ニ子ニ白之若竹ニ夏之

竹ノ林三月之 竹植レ日五月十二日

竹ノ皮八月之 竹ノ皮ハ六月
旬ノ竹八月之 麩ノ竹切ハ六月

竹ノ植ハ忌竹ハ植物ニ之竹ニ五白
○ちひろノ夏ノ陰 子ノ若ノ竹ノ之ニ白

橘タチバナ 一十夏ノ氏ニ一報ノ之ニこのノのハ一
二橘ハ夏ノ外ノのハ梅ノ林ノ之

橘ハ許ハ之と結レて夏ノ之
喰物ノのハ林ノ之カ飾ハ心ハ元ノ日ノ

薺タデ 一十夏ノ後ハ林ノ之ハ大ノ薺ハホニ又ニ一
薺ハ一ノ名ニ一ノきノのハこノさノびノとハお

ト治ト 初ノ茸 松茸 鼠茸 加ノ茸
草茸 紅茸 柳茸 推茸 露茸

岩茸 針茸 天狗茸 いくらノ子ノ女
松ノ茸 菌ノのハ林ノ之ハ植物ニ哉ハ姪

薺タケ 一非植ニ 薺ハ能ニ二月ノ又ニ五
たク二ハ面ハやくニ五ハ白ハ本ハ爪ハ本ハ椎ハホニ二ハ白

焚タケ 二やくニ面ハ之 糶モ 七ハ勺
飛ハ蛇ハ之ハ又ニみニ。芥ハ子ハ焚ハ尺ハ又ニみニ

茸タケ 非ニ忌ニ たク七ハ勺ハやくニ五ハ白ハ物ニ二ハ白
香ニ折ハかニかニるニ白ニ臭ニ七ハ勺

。梅ハ花ハ菊ハ花ハ落ハ葉ハ皆ハ季ハ持テ之
七夕ハ一ノ名ニ一ノ物ハホニ一ノ林ノ

日ハりハりハりハ結ハくハ花ハ分ハのハくハ之ハ之
黄ハ昏ハ 夕ハ阿ハ之ハ二ハ白ハ泥ハ波ハ二ハ白ハ非ハ入ニ

る 八ヶ 船ハ舟之瀬ニ面之旨付字三句

○言形名取之非尺鏡光ホハ尺取之

○言砂名取の時ハ非山ニ山取の時ハ非名

高根 一名取一之去姫嶽ニ日ト

富士の根ホの根ニ取ノ介の根ニ三句

嶽 一名取一之 峯高根ニ面

セノノ 山ノ大キ山ホ七句

谷 二名取ニ之 山取ニ付字三句

小セ取ニ面去 谷ノ戸非尺

取 二名取ニ之 山取水取

小セ取ニ面去 付字三句

徳川 徳付取ホ山取ニ取

取 名ノ取ニ名ニ取ニ取ニ取

取 久ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

取 一ノ取ニ取ニ取ニ取ニ取

鐸 乃之 干鐸之出つら一之

銅 新之 振銅之也 和名太比

儀 一名の儀一極儀ハ九也又也

標 一名の標一柳標之付字ニ句

短冊 哥ニ尋句ニ面去

簿 夏之非夜 右而越姫

袂 一之ニ句ノ字の袂又也

臺 一名の臺一 其臺不也ハニ句

聖 一居而之音ニ一之たむかの為不姫

たむ 四之木棉聖ニ聖 山之方依

衣 衣をたむ聖紙聖就ホク之

柳 一居而之 又名の柳一 菰蒲菊の

柳の内一非居 市の柳非居

堂 一非尺名の堂一 又句ノより

尺 尺の寸ハ塔寺院ホセ句

塔 一尺之塔婆塔中ホの内一

大 四之才大思林祇之。大ニ非入

民 非人 民のかまど非居

躰 一之抄付する字ハ打去て也

字 字之人倚之ハ松虫非也

松 三句之ハ仕立くハ侍ニ句

密 八之付字ニ句 簾ニ句 又

刺 刺の意氷非水 又 氷ニ打

ク 八之也 結てハ打去之

一 一之也 一之 風家士又也

四 四之 又分がたつきニ句

た たるク之ニたをらたりハ一打

ま 不ハ不付 存ハ句ノよりニ句去

適 二たま一 一たまさ一之打去

一 一たハ句之塔臨ホ不姫

一 一たハ句之塔臨ホ不姫

通上 早七 再林

た 二万七 夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

夜 二万七 いたたき 二万七

礼

買 さい 一 さい 一 今 一 一 志 二 万 一

買 昭 女 非 志 尺 付 字 面

例 久 二 之 透 例 病 面 病 名 二 万

礼 さい 一 さい 一 之 物 付 付 付 付

料 物 付 付 付 付 付 付 付 付

針 さい 一 尺 裁 之 又 さい 一 之

針 物 付 付 付 付 付 付 付 付

針 物 付 付 付 付 付 付 付 付

針 物 付 付 付 付 付 付 付 付

ル 下知のふニ句云



細 字云心ハとろとろりニ句

深 久て四ノ葉と深林ノ付字ニ句

袖 字云心 衣ノと不付

衣ハ不短 袂タモトニ句 袖ノ袖ノ者云心

神ノと云 衣ノ時取ノ如ク

云ケル月水ホ深ニ句 月云ニ

洞と結ル 神ノ月云ノ氷時取ノ

穴 八ノ久堅ヒサカタモ井ニ句 びりキ不短

天ノ字ニ句と云と訓てハ七句云

半天オホソラ 虚ノ字の云々ホ七句

〇久て云と讀と云穴ニ虚ニ七句

虚 四ノ音四ノ訓音ヨコエウリて句

と云目と云短と云水云云

儂 一尺云ノ非人ニ句 名儂言儂云ノ

人儂の儂又ニ句 久後小儂也儂ホノ

官又ニ句 非人儂云儂云云

俗 一非人俗云俗性ノ内ニ句 凡俗ニニ

社ソノ 非人 一宗廟ミヤノ社号又非人

社 一山云ノ社本も月云共非植

社人社士ノ内ニ句 人儂ノ非山

菴ツツ 社又云ノ非山 付字ニ句

園 雲クモ共 植物 越短 非居

〇園ニ音ニニ 付字ニ句

介 字云心 介面ニ居云ノ ㊦

儂 八ノと云 儂儂云云

儂 字云心 儂ニ句 儂ニ句

〇流云 水云ノ植物 越短云

そよぐ 木ニ句 一ノ風儂云

通上 四十八 再板

十ッ ぶうりくハ折久てる音ニセウ

○ 三十 四ッホ年の字ニ不短之位

ぢの候名ニ一ハ兆ス付クニ

蒼麦 植七月 朧八月 薊九月

植おく 新とば九月ハ非植

換 利月ニ破換ニ又とんる一

そと一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

ぞ 帰リクニ 二句ニ

獲 一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

浅 一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

沮 二ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

雷車 二ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

庭 二ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

倣 二ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

字 二ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

抄

去ッ 一名のホ一土ハホホの内ニ又一

とホホ一折ク 地ニ面ハ 付字ニ句

築 四ハ 築ハホ一不短付字ニ句

○ 筑山 非山 筑地 共ニ不短

植 一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

植と許も 池の底ハホ一不短

子咲クニ 植の池底ハホ一不短

植 植 植 植 植 植 植 植 植 植

又候の名ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

漸 弱 甚ニ本ニ一ニ一ニ一ニ一

土 甚ニ本ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

いづこの字も不短 予つむ又

蒼 一ニ一ニ一ニ一ニ一ニ一

皆林 茂ル 甚枯 一ニ一ニ一ニ一

皆林 茂ル 甚枯 一ニ一ニ一ニ一

○昔の初乃分名也之類之面之ニ付字三句
月 秋之夜分八句一之定て出ス

但し名孫の事也、大概セバ初初の
面の月ハ定て出ガ、凡百約一ツハ

ニガレ月ハ今之形面とて、
月とて、五句也、又音かても同あ

月次の月ハ三句、日ハ星、越煙
はせきささも、はるに際も亦不煙

△月次二月の類一之上の句、月の類不備

○月ニ嬖於 更科 不リ付之

○月ニ夜の字、弦句、おを、と結も、お

○月の出、汐、水、辺、汐、式、出、入、不、持

○まの月一、まの三日月一、まの在、明一、又

○か、まの季と結、三月一、以上四

○皆、お、と、夏、冬の月、又、明、之

秋の月ハ八面なり、ふて、不、若

△在、明、秋、一、代、の、季、一、三、日、月、又、同、之

在、明、と、う、り、三、日、月、と、う、り、秋、之、類、之

△月の名 玉兔在明、桂、三、夜、結、持、有

モテ、カ、ゲ 既、而、立、待、居、付、日、亥、中

類、付、亦、皆、秋、之、夜、分、之、面、の、月、と、持、之

○孟、孝、嫁、亦、類、光、と、結、ハ、又、同、之

△月次、の、月、寺、号、名、茶、亦、の、付、字、の

月、も、類、光、と、結、ハ、面、の、月、之、秋、之、類、之

○心、の、月、初、の、月、ま、如、の、月、亦、足、之、類、之

類、之、面、の、月、と、持、之、但、非、夜

○星、月、次、類、之、類、之、日、類、光、と、結、之

面、の、月、ハ、不、持、之、名、孫、の、時、ハ、類、之、不、持

△月の霜雪、秋、之、非、降、月、の、初、初、之

非、水、月、の、初、初、ハ、冬、之、亦、名、之

○月の柱乃を実ホ皆杖之カ非柱

○月清月浄て杖之 呀月之

○月の明果る明静る明るる三日月のよる

在明の入ホ皆非夜明るを然る非之

○在明静明静月静月皆然る

○りふけと夕暮日入お案然ホ

結より月非夜○夜と皆月非夜時

△月の之友人信之月と之友ハ非人

○月の若石居之月と若非居

月の若石居之月と若非居

△月と行ハ相非依之非意月皆非非

○月よしの非月讀の社 面の月と皆

杖之杖之 月讀の表ハ若石居之

△月日と讀く白ハ月明と面の月とを

白おてをべし新光結ハ定て面の月

月次の月 字を之 一方音おて三句を

日 昇 越 越 之 玉 光 在 明 木 の 名 二 句 之

○子月ホの月次の月 三句を 三句を

不短之 又 卯月又月ホの月次の月ハ

不短之 又 卯月又月ホの月次の月ハ

不短之 又 卯月又月ホの月次の月ハ

○三句を 三句を 三句を

月 字 林 之 名 若 石 居 之 月 字 亦 人

新光と結ハ面の月と皆杖之杖之

○ 杖 之 字 三 句 二 句 之 降 物 之

おおのぬ 響 鴨 鳴 念 布 意 意

本は糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸

皆杖之杖之 雪水 又 袖 袖 袖 袖 袖

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

○ 杖 結 之 杖 之 杖 之 杖 之 杖 之

氷柱 氷柱 ① 斬のつゝ非水

蔓 蔓 ① 令 ② 弓 ③ 法 ④ 水

○人のけり一はる一系の家ん

約 一水色を舟海末と云はれん

非生の約又二 約者色

榎 非山柱 木柴新素凡ホニ句

燕 甚く渡りも染も其之故に

ほば一はばら一季とててて

落 一落 一音 一糸 一子も執ん

落 一落 一音 一糸 一子も執ん

笑 ぬらぬらいぬらぬら

は 二名 二水 二体 二付 二共

塚 一穴 傷 一 名 水 の 塚 一

てを塚ハ又云 付字三句

辻 久て見 駢 又 生 駢 水 の 旋 毛 ① 面 ②

辻 占 辻 立 亦 色 ① 和 名 十 字 十 出 ②

角 一 細 ① 一 小 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

書 一 音 一 人 傷 一 色 一 女 ① ② ③

妾 女 房 水 の 書 ① 成 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

う ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

時 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

書 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

使 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

弄 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

字 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

仕 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

巻使弄ホ不疑 文仕の及ぶ官の定

侍 只ニ志一旅ニ一信言ニ四の内ニ

○はえはくハハ之面ニしてニ七白

勤 只ニ志一旅ニ一信言ニ四の内ニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

聖 一獸ニ一志ニ一信言ニ四の内ニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

凡 二つまニ之打ニ内志ニ二まニ

疲 久て二んけれ二又一五こ

連 二之乃る連ホ之又つてほまそ

なまそ初うて面まそとて

つん 七白まそ笛りニおれ

ほりし日あつんつじハ二白

ほけりま身をもくろりけ

ほり笛り下の白ニ只一之倍してと

上の白めて不可留之中のほりも

二字ろまそあれも面まそとて

げくと云河二ん ▲續四ん

列 四んつま不續 ▲繼四ん

堤 一名水辺二ん ▲澄四ん

粒 一名の粒一ん ▲濁四ん

土 一苞一お ▲竟四ん

撮 二紐二面二ん ▲費二ん

ほくく 淋七白 ▲苞二ん

ホ 二ほくね二ん ▲抛二ん

番 一せね一ん ▲序二ん

飛 二非尺二ん ▲突八ん

兵 非人二ん ▲捕八ん

九折 山折二ん ▲積八ん

結 久て二ん ▲尽八ん

悟 久て二ん ▲積字まそ

忌 字まそ然二白 ▲然字まそ

付 字まそ忌然二白 ▲次字まそ



根 本二系二之折之岩根垣根

岩根ホ面之根渡一風体之面

岩根垣根ホ下下伝ホわら二白

心根矢の根根方ホ二白付字三白

音 字 意 (フ) 音 意 音 意 二 句

虫の音もく七句 動 物 音 意 三 句 (コ)

敵 四 句 口 火 生 取 亦 二 句

乳 二 句 西 七 乳 八 尺 意 之 乳 亦 七 句

練 四 句 練 徒 書 其 夏 之 本 練 杖 之

祇 宜 人 信 之 拈 二 句

索

名 只 二 意 二 句 折 之 音 又 面 之

植 物 中 其 外 之 名 在 而 之 付 字 二 句

うき 名 立 名 久 名 亦 意 之 久 名

名 之 久 名 亦 非 意 之 名 之 人 信 之

英 女 之 名 意 之 信 之 名 尺 意 之 共 之

人 信 之 之 名 字 實 名 信 實 亦 非 人 之

銀 波 只 一 意 一 景 一 年 二 句 折 之

名 之 練 二 句 花 雪 之 名 練 亦 意 之

媒 意 之 非 人 中 二 立 二 句

仲 人 之 人 信 之 又 之 意 之 中 二 句

中 字 之 中 二 句 中 門 裏 亦 意 之 二 句

中 意 中 之 意 之 中 之 中 人 志 意 之

中 亦 意 之 中 之 折 之 中 折 名 折 之

泪 五 句 意 之 意 之 目 二 句 二 句

眺 二 句 不 疑 生 取 之 意 之 不 疑

泪 之 意 意 之 淚 之 意 意 之 非 意

淚 之 時 意 之 非 意 淚 之 冰 意 之 非 意

淚 川 意 之 時 非 意 名 亦 之 時 非 意

○ 袖 之 意 亦 時 意 冰 月 之 水

之 意 亦 皆 泪 之 意 之 意 之

位 只 一 意 一 子 之 位 一 位 子 之 二

皆 折 之 意 一 之 意 之 意 之 二 句

字 之 意 啼 双 之 虫 之 虫 之 意 之

香 獸ト 獸七句之りれい三句云
 香者も又准之 唱字者は歌へて二句
 唱 字云 唱 字三句位 不 煌
 〇 唱 字 非 煌 非 煌
 〇 唱 子 秋之 香 獸と不付 枝 派 有
 麻 菅 香 部 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

梨地 梨つ不 共 雜之 非極 又五

摘 雜之 茂ルハ夏之 茂ル秋之

波 字之 浪の字 双ハ云ハ水之

花の波 若浪ホ非水 浪の波 水之

○浪枕 藤之 兼分ハ水之

浪花 只一寺 江は人ホの内ニ又一

を以ても 只一寺も 亦も人ホ非水

付と江と 結ハ水之 浪花ニ不極

○難波 波の乃ハ非水 ⑦ 奇ニ面

流 四ハ水之 なるもなるも内ニ

○浪本 水之 非極 友之 乃ハ非水

流 波 扇 鞠 立ホホの流ハ矢 災

是ホの流ニ 藝の流ホ皆非水面云

習 二之 世の俗ニ之 皆おき

俗ニ之 二之 凡俗一ニ面

習 二之 八ハ 俗ニ之 二之

習 只一 志ニ之 習ニ二句

習 礼 藝ニ一 句ニ之 習ニ二句

平均 地ニ一 集ニ一之

半 二之 半ニ三句 中ニ二句 不極

夜半 不極 〇 半天ニ定七句 中ニ二句

長 八ハ 永双ハ云ハ 不極 付字ニ二句

長 二句 夜秋之 永日ニ云ハ

遊 字之 双ハ月川 面極 面ホ不付

日次ニ二句 〇 並飛ニ 飛次ハ面

存命 述懐之 長ニ永ニ二句 不極

命ニ二句 述懐の命ニ二句

麻非 只一 志ニ一 極ニ一 句ニ一 打ハ

たるハ 二句 面云 共ニ 打ハ 二句

二句 〇 七句 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

通 五十一 再

情^{ナリ} 二 志ニ二心ニ二句也

振^{ナリ} 久て四也 振物なる夏也

縄^{ナリ} 一名の縄一歩 縄ホニ一也

罫^{ナリ} 罫面は田畑ニ不極 付字三句

此 久て四也 いきりむすりふりし

あるホニ不極。付ハ菓ニ只一也

藤 久て二也 藤葉の紐又也

五^{ナリ} 字まを なる道ニまをニ穴ニ二句也

○ふのぬあはげせは 有はホニ不極

○おほけりいといけりき けりい

「まをきいぞうきいホ不極。わぢきりい

フホツカ 受まをきかひりきい けりきホニ二句也

何^{ナリ} 二句まを後不対 罫ニ二句

みぐり 七句まを 三句りか也

也 字まをてふとのるニ不極也 不極

也 二句まを 罫ニハ八也 不極

るり けてふえ二句 成不極也 不対

ホ有^{ニアリ}としてふもえ 何の及まを

を けりか 三句まをこりい 不極

○けりきまをりりし 不極のなニ二句

○極まをを 志まを代ホのあを 二句

○を思ひそらるホのあを 下知ニ二句

あり 二句まをれ 二句まをる あり

下のかあていけり極る 極まも日

あり ありやありし 不極の極

あり ありんハ 二句まをる ありやも 二句

下知と極まのるニ不極 也 けり極

ありん 七句まを 罫ニハ八也

ありしもあれやも同お七句去
○ありしありし二句ありや付句
ありし 而も之 濁り二ハ二

ありしと同おえ ありし後よ
てふんせいてまほるるるるー①

○ふるりしとふるん 既体字

あれハ成の字くるハあじ

みこそ山影 投ニ

淵 二名一水也 腦ニ

法 二名一水也 准ニ

藝 二名一也 掌ニ

追備 多し 直四

等采 勿七句去

ありし一也ニ 双字去

泥 一也の乱也 一 既字去

良

榮 一ふちむりまあきぎの也ニ

林 芝榮ふ草木の也ニ

燭 白より赤なりハト

守 一垣七句之詞の皆又也

人 述懐之 宰の字あづ

洗 二句去 濁り二ハ二也

らーもらめも同おりても二句

洗 濁り二ハ二也 類のてふん

並さる付い安てすべー

洗 ありしハ二 洗んぬ洗

とめさらん 水皆 二句去

又一字もハ二不疑

られ 二句去 二句去の也

らる 七句去 濁り二ハ二也

再版

鳥等 人傷ん 瘡瘻 云々

年

梅 一云之 红梅 白梅の内ニ云之
梅 八朔梅の内ニ云之 早咲一云之
皆折去す 梅 夏之 和名 宇女

梅 枝 潤 一云之 春の梅 折れ 垂れ 梅 而
梅 天 梅 の ぬ 夏 之 梅 干 梅 漆 類 之

梅 蜜 類 之 非 梅 け 分 而 之 付 字 三 句
梅 の 異 名 好 文 本 未 詳 記 述 の 見 白 草

梅 之 異 名 好 文 本 未 詳 記 述 の 見 白 草
梅 之 異 名 好 文 本 未 詳 記 述 の 見 白 草

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之
梅 一 類 之 本 之 花 之 夏 之 実 之 秋 之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

延 二夜分へ名の延一法一之

貉 貉之和名无之奈
一むらゝて二之
報 二之



二音二之折之但之和名此之
以割之和名連歌遊踏亦も折之
於海難波津木の乃の内二之面之
凡雅言の奈木の乃の内二之面之
詩幾句短尺色紙亦面之

△前二小折田折每折鼻折亦面之

謡 謡 一之小折田折亦折鼻折

上るり 井系といふは風物亦折之

風 詩前二一謡小折上るり亦の内二之

井系の内一信百亦の内二之入て思折之
世小風 名の風も折折之

○ 風二 謡ハ面之小折上るり亦七句

一 吳名二 一 嘗風亦非生 一 皆去之

夏の嘗一之皆折之 和名宇久比次

○ 亦亦雪枯折亦亦折亦折之

時名折て夏之嘗の者も入夏之

嘗袖 衣折之嘗の折嘗折亦折之

けし之折之非生面之 嘗葉去之

句名 亦漢名 折亦折亦折之

昔名 亦折之亦折之 亦折之

母名 亦折之亦折之 亦折之

鶯 一 林之 床も秋之非夜 巢ハ去之

鶯 秋之折之非生 又一之

あひふひひきま之折之夏鶯折之

鶯 一 些之折ハ夏之折之水色之
秋川夏之入折折折折又折之

通七
海七

萍 難く水邊に生ずる草也。夏に

槎 水邊に生ずる木也。非植也。

瓜 一夏に名の瓜一也。和名守利。

守瓜 又夏に虫之和名守利波田。

西瓜 冬瓜也。秋に又打之付字三也。

虚 久て四くく七くく不短。

ふか木植物也。蜂夏に空目生之。

海 二名也。二湖也。付字三也。

ふせ物 二也。和名守利波田。

空流のむきハ枯草之非正花。

裏 居取れ木草板紙ありて一也。

而之裏枯植物也。然其木之裏也。

中 字也。中裏双也。中二也。

上 一也。ハ居ありて三也。

か 一也。あがるのから二也。下不短。

後 四のち不短。見共三也。

臆 一也。て立あの内一也。七也。

熟 一也。あぬふ三也。後本一也。三也。

行物 一也。葉一也。和也。又也。

現 一也。夏結て非夜也。二也。あく人非不短。

占 一也。名の占一也。占士うりやさん。

落 一也。あひの内一也。皆也。占士人陰也。

羅 一也。あぬふ三也。相三也。付字三也。

一 一也。布也。一也。一也。付字三也。

四 一也。火也。冬也。和名守利波田。

近 一也。誠也。偽也。二也。又也。又也。

固 一也。夏に生ずる草也。秋に生ずる草也。

軍記固難也。和名守利波田。

白 磨 確 け内ニ之 春 面之

小セ抄のうす面之 付字ニ句
源 兼 亦ニ一之 音ニウキ

あくがらニまらしくいセ句 波ニ句
悔 一 悔リニ不 恨ニ句

恨 只ニ一ニ 二之 意のかろニ意の恨
七句玄一方りれニ句玄

憂 字玄之 愁 けろきニ 波世ニ
慨 けろニ句玄うろそニ不 姫

憂 尚附ハ之の方ニ大概用ルニ
くき身述懐くくき袖憂人恋く

然 述懐ハ名傷 志ホの内グてニ之
うらむ 只ニ一ニ 一くくくはき一之 打

波 只ニ一ニ 一月日ニ一ニうらむ面之
うらま一うらむ一之浦山不 姫

後 字玄之 受双、之ニ
後 八之 写ニ七句 後ニ後 香ニ之

うらふ 久て四之 後ニ写ニ 三句
茶毒のうらふ 愁之 憂の字ニ

うら一 一うら一 一之 憂の字ニ 打
暖ニ 二句 暖ニ 志づり 不 姫

打 字玄之 構双ハ書詞のうら 不 姫
うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫

うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫
うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫

うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫
うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫

うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫
うち け内ニ句玄てふん之 打ニ 不 姫

浦 字玄之 水邊ニ 写 四之
美 只ニ一ニ 一之 憂 四之

浦 字玄之 水邊ニ 写 四之
美 只ニ一ニ 一之 憂 四之

燕乳 既一保一 ▲ 四

朝 弓矢二面 ▲ 疑 四

特渡 敷分 ▲ 失 八

物 四八 ▲ 何 二

塔 一 ▲ 塔 二

塔 一 ▲ 塔 二

器

井 二名取 二水 込 付字 三句

井 戸 居 不 短

堰 埭 水 色 之 井 二 壅 二 面 之 裏 二 夕

和 名 二 井 世 本 〇 井 八 和 名 二 為

守 官 生 野 水 色 之 井 二 守 二 面

おのりの中 色 虫 の 官 も 同 じ

独 一 家 一 之 かの 寺 も 二 の 内 之

独 之 又 之 亥 二 面 之 付 字 面

井 玄 猪 冬 之 独 二 亥 二 折 之

村 場 始 冬 之 公 子 根 元 云 初 之 始

ありんば 東 去 の 独 二 あり 独 二 あり

あるき 年 二 之 林 の お 撰 二 あり 之

中 地 打 夏 之 中 可 中 肉 未 打

院 一 院 号 二 一 寺 ㊦

田 舎 鄙 二 面 之 都 不 短 和 名 井 奈 加

居 字 玄 之 あり 二 正 之 二 夕

雪 井 二 三 夕 之 二 居 士 二 不 短

為 之 井 二 三 夕 之 二 居 士 二 不 短

約 有 多 之 打 之 比 也 夕 之 而 之 面 之

洗 之 二 二 夕 之 三 字 之 あり 之

里 山 及 水 川 伝 人 神 未 不 接

乃

長 保 二 の 之 あり 二 の 内 之 未 之

くらゝニ折 暖ニ二方 采ニ不路

法 尺波の法ニ又音ニ人折

法今のはハ訓音の差あるクニ

尺波の法ハ法今のはハ面

能方丈 人信ニシテワキツレ共ニ非人

能化 非人 堪能 未皆折去

折 四ニ居而ニ 底不付

ふせお 折号 亦面去 付字ニ句

○折の采由ハ非路 氷柱 氷ハ非水

○折の采由ハ其之植物ニ水色ニ

折 字去ニ 亦不路又句ニ句ニ句ニ

牛言を御放るの也植物ニ不路

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

△也 燧ハ去ニ 夏ニ其ニ折ニ折ニ

一のぐくび二之

四之和名乃古比

四之名系二乃

八之のぐく一之

於

男 一之三人傷之夫不嫁之乃

植男 一男孫ハホ二之非人皆

男 二之於一植物一之かこ二之

男 和名乎乃古 夫 和名乎守止

又乎止古 けうな皆口のと之

古キ亦虫ニ又奥のれと一物之ん口の

との下ニシルニく虫あり也一但是之

男 男 男 男 男 男 男 男 男 男

男 男 男 男 男 男 男 男 男 男

男 男 男 男 男 男 男 男 男 男

親 一非述 附親の内ニ一之共人傷之

生親 一小せ物一皆打之子二之思不

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

親 親 親 親 親 親 親 親 親 親

乙子朔日十二月之 乙の字あり

己オシ 一かき一かめ一かぢは皆非人
瘡オシ 一非人 和名於布之

生オシ 立二句 かひさき一かぢ

夏のせらる二句いさるひする二句

心家のせらる一か葎せお面之主生ホ二句

生オシ 二まま二ある二いきる二ひする二不疑

長オシ 一四の田長ハ又ある取二句

秋奠オキニツリ 二月上丁日ハ八月又同之

法皇秋奠式ニツキ 文宣王顔子二座之

大宰府ハ関子ニツキ 共三座之

大学寮ハ二座九哲ニツキ 共十一座之

右延表式二十五十一委出より

御 かん四かぢ ぎよ二かぢ

かん ぎよハ面かごとホ二句

か 五句 五句 七句

かこごかんけるかりてハ二句

大オシ 四ノ音四ノ訓音のる面を

大出園非神。空オシ 七句大ニ句

狼オシ 一ノ 和名於保加美

鬼オシ 一音一ハセ物一かぢ非人生

鬼 余真ニ又ある 和名於尔

母オシ 一ノ 母ハ代母守オモリホ

母屋又一カモヤハ訓之又カ屋

○種オシ の陰 節オシ 莖の種子 皆字ハ

併オシ 一カ一月ハホ一ハ不疑

面オシ 新陰系漢字二句

面オシ ハ一ツトハ二皆七句

おもおもてハの内双ハ句

面 新の上ハ二カ二カ二ノカハ

おも一カおもて一カおもとカハ

白ニ類ニ見渡ル娘なりてふせゑん

△^{オモテ}面 能く志の内ニ之白の有りて面去

介のちもつゝニ三白白^{ツラ}類ニ二白

△^{オモ}海の面ニ海つゝ打之田のも田つゝ打之

海のちも田つゝい七白之余の准^{コシ}之

△^{オモテ}表 八之 身衣紙 枝山 木心ホ

之て一表とて一 面の字のちてニ

七白去月、ちしもつゝらん不姫

△表の字に陰ひる表ありその時ニ用之

面の字に何れも不跡見渡す何ん

○懐紙のくゝ表も左腰の上めて面の字

と去其もるの思ん渡りてさるゝ又

月々々有ても面の月と何いけん

ありん。表八白と云面の字と不也

一白と云ハ表の字不す也之

△^{オホ}面 一之 何^{ツラ}吟も云ん

△^{オホカケ}脱 親 面の月と持去之。然^{オホ}親 非月

○小^{ヲホ}孫 月と弦^{ヲホ}ハ表之。大古^{オホ}取^{ヲホ}親之

△^{オキ}仲 二名不ニ二之 付字三白

△^{オホシ}欄 吾^{オホシ}取 越^{オホシ}姫 榜^{オホシ}取 欄^{オホシ}干 八非^{オホシ}居

△^{オホシ}奥 四之 山野 名^{オホシ}取 木之 和^{オホシ}名 於 久

心^{オホシ}疏^{オホシ}の奥^{オホシ}が^{オホシ}振^{オホシ}木^{オホシ}の^{オホシ}面^{オホシ}之^{オホシ} 付^{オホシ}字^{オホシ}三^{オホシ}白

△^{オクテ}晩^{オクテ} 輪^{オクテ} 秋^{オクテ}之^{オクテ} 植^{オクテ} 物^{オクテ} が^{オクテ} 証^{オクテ} 打^{オクテ} 和^{オクテ} 名^{オクテ} 於^{オクテ} 久^{オクテ} 天

△^{オシ}馬^{オシ} 輪^{オシ} 杖^{オシ}之^{オシ} 植^{オシ} 物^{オシ} 之^{オシ} 輪^{オシ} 於^{オシ} 打^{オシ} 之^{オシ}

△^{オシ}馬^{オシ} 八^{オシ}之^{オシ} 付^{オシ}字^{オシ}三^{オシ}白 一^{オシ}カ^{オシ}系^{オシ}於^{オシ}る^{オシ}カ^{オシ}之^{オシ}

△^{オシ}馬^{オシ} 一^{オシ}永^{オシ}日^{オシ}一^{オシ}之^{オシ} 打^{オシ} 之^{オシ} 日^{オシ} 永^{オシ} 一^{オシ}カ^{オシ}之^{オシ}

之^{オシ}今^{オシ}一^{オシ}之^{オシ} 表^{オシ}の^{オシ} 日^{オシ}も^{オシ} 永^{オシ} 心^{オシ} あり^{オシ} 打^{オシ} 之^{オシ}

打^{オシ} 之^{オシ} 之^{オシ} 一^{オシ} 之^{オシ} 四^{オシ} 反^{オシ} 字^{オシ} 後^{オシ} 字^{オシ} 之^{オシ}

△^{オカ}お 仏^{オカ} 沐^{オカ} 月^{オカ} 日^{オカ} 日^{オカ} 久^{オカ} 之^{オカ} 二^{オカ} 之^{オカ} 孔^{オカ} 打^{オカ} 之^{オカ} 面^{オカ}

ぬ^{オカ} け^{オカ} け^{オカ} 二^{オカ} 面^{オカ} ぬ^{オカ} け^{オカ} 又^{オカ} 一^{オカ} 之^{オカ}

^{オコナラ}行 只一尺蓋ニ一也 日本紀ニ於虚素比
^{オカ}一柄あり一ふせ物一也 和名於里
^{オベ}帯 二非衣ふせ物ニ付字云和名於比
^{オク}常陸帯 幅廣帯ホ急人
^{オケル}送 久て八之送火秋ニ 和名於久
^{オドロフ}衰 身ニ一心ニ一也ニ世ニ一也 非述
^{オツル}落 字云之苗リニハ四ニ 下ニニ句
 ねらうとニニ句ニ 万系ハ乎豆
 遊岩軍陣の席ハ落の字忌
^{オチ}落 一冬ニ一冬ニ 松竹の落ニ一冬ニ
 らくより一冬ニ 落を止落との
 空の内ニ一冬ニ 相のく落る
 柳らるホニニ句ニ 〇 本の落

落系ハ折ニ 落人ホハニ句ニ
^{オドロフ}卸 久て四ニ下双ニ 和名於呂次
^{オケル}副 四ニ下双ニ 卸ニ副ハ面ニ
 〇 山ノ内一吹下凡ニ 卸ニ副ニニ句
^{オドロク}〇 久て四ニ 爰ニ 同ニニ句
^{オワス}恐 久て四ニ 懼も同ニ句
^{オドロク}威 人ニ一冬ニ一冬ニ 劫ニ一冬ニ 折ニ
^{オドロク}〇 廣一劫ニ 劫ニ 面ニ 恐懼ニ句
^{オドロク}思 字云之 思係一ノ思也ニ句
^{モノオモヒ}襟 一ノ思ニ思ニ句
 思の字ハ句ハは立ホノ思ニ
 〇 思ハ草枯ノ思ニ 思ハの烟波ノ思ニ
^{オホ}思 久て四ニ 思ハつる也ニ句
 おもわらるニ句 思ニ不旺

通ニ
 再版

起 オキル 一 表をへけり 一 植物 ニ 一

寝 オコル ぬる 一 二句 ニ 句より 寝面

寝 オコル 久て 四 ニ 奥と云 寝の心

寝 オコル の内 ニ かくる ニ 起る ニ 心 ニ 起る ニ 起

寝 オコル 字 ニ 多 ニ 教 ニ 多 ニ 日 ニ 四 ニ

覆 オホフ 四 ニ 把 ニ 一 ニ 面 ニ 重 ニ 四 ニ

自 オホカラ 二 ニ 二 ニ 句 ニ 二 ニ 句 ニ 劣 ニ 四 ニ

課 オホス 二 ニ 果 ニ 二 ニ 句 ニ 仰 ニ 二 ニ

溺 オホル 水 ニ 一 ニ 一 ニ 句 ニ 摠 ニ 二 ニ

か オホ ち ニ れ ニ 連 ニ 接 ニ 執 ニ 四 ニ

負 オホフ 久 ニ 二 ニ 句 ニ 愚 ニ 非 ニ 述 ニ

可 オホシ 笑 ニ 二 ニ 句 ニ 各 ニ 非 ニ 人 ニ

進 オホ 字 ニ 去 ニ 久 ニ 各 ニ 非 ニ 人 ニ

久

必 オホ 二 名 ニ 必 ニ 一 杖 ニ 津 ニ 必 ニ 一 打 ニ

必 オホ 二 名 ニ 必 ニ 一 杖 ニ 津 ニ 必 ニ 一 打 ニ

必 オホ 二 名 ニ 必 ニ 一 杖 ニ 津 ニ 必 ニ 一 打 ニ

必 オホ 二 名 ニ 必 ニ 一 杖 ニ 津 ニ 必 ニ 一 打 ニ

花 クラ 一 名 ニ 花 ニ 一 塗 ニ 一 塗 ニ 一 塗 ニ 一 塗 ニ

鞍 クラ 一 鞆 ニ 掛 ニ 一 ニ 七 ニ 句 ニ 一 ニ 句 ニ

響 クラ 一 銜 ニ 虫 ニ 一 ニ 秋 ニ 一 ニ 私 ニ 名 ニ 久 ニ 私 ニ 和 ニ

串 クラ 一 串 ニ 折 ニ 一 ニ 玉 ニ 串 ニ の ニ 糸 ニ 非 ニ 液 ニ 一 ニ

橋 クラ 一 名 ニ の ニ 橋 ニ 一 ニ 橋 ニ 一 ニ 橋 ニ 一 ニ 橋 ニ 一 ニ

車 クラ 二 法 ニ 一 ニ 水 ニ 車 ニ 一 ニ 打 ニ 一 ニ 小 ニ せ ニ 打 ニ 面 ニ

輦 クラ ハ 車 ニ 一 ニ 面 ニ 一 ニ 二 ニ 句 ニ 付 ニ 字 ニ 三 ニ 句 ニ

力 クラ 在 ニ 綿 ニ 在 ニ 一 ニ 車 ニ 風 ニ 在 ニ 一 ニ 打 ニ

火 クラ 在 ニ 羊 ニ 麻 ニ 牛 ニ 在 ニ 一 ニ 法 ニ の ニ 在 ニ 一 ニ

火 クラ 在 ニ 羊 ニ 麻 ニ 牛 ニ 在 ニ 一 ニ 法 ニ の ニ 在 ニ 一 ニ

火 クラ 在 ニ 羊 ニ 麻 ニ 牛 ニ 在 ニ 一 ニ 法 ニ の ニ 在 ニ 一 ニ

火 クラ 在 ニ 羊 ニ 麻 ニ 牛 ニ 在 ニ 一 ニ 法 ニ の ニ 在 ニ 一 ニ

火 クラ 在 ニ 羊 ニ 麻 ニ 牛 ニ 在 ニ 一 ニ 法 ニ の ニ 在 ニ 一 ニ

代八へ車^ニ面力^ヲ在^ル。折^レふ^ニせ^テ物^ノ付^キ字^ハホ^ニ百^ニ

石^ヲ在^ルハ^ニふ^ニせ^テ物^ノ又^ハ白^ニより^テ力^ヲ在^ル。成^ル

背^ハ一名^ノの背^ハ一^ニ背^ハ能^ク勢^ヲ統^スホ^ノ内^ニ一^ニ

奇^ノの背^ハ冠^ハ河^ハ水^ハ背^ハ冠^ハの^内一^ニ又^ハ此^ニ

牛^ノの背^ハ一^ニ折^レ去^ル。付^キ字^ハ七^ニ白^ニ

系^ハ履^ハ本^ハ版^ハ雪^ハ踏^ハホ^ノ面^ニ是^ニ二^ニ白^ニ

釘^ハ一名^ノの釘^ハ一^ニ釘^ハ費^ハ釘^ハ目^ハホ^ニ一^ニ

洞^ノの釘^ハと^テ折^レ又^ハ一^ニと^テ返^ルホ^ノ内^ニ一^ニ

杭^ハ一^ニく^ニお^セ一^ニ折^レ杭^ハホ^ニ一^ニ和^名久^比

管^ハ一^ニ管^ハ能^クホ^ノ一^ニ河^ノの^内く^ニさ^スく^ニ一^ニ

層^ハ一名^ノの層^ハ一^ニ和^名久^比

朽^ハ一^ニ和^名久^比朽^ハ木^ハ朽^ハ系^ハ共^ニ植^キ相^キ

善^ハ時^ノの^内善^ハの^内字^ハ去^ルク^ニ時^ノの^内三^ニ白^ニ

銘^ハ時^ノの^内三^ニ白^ニ夕^ノの^内字^ハ銘^ハの^内字^ハ二^ニ白^ニ

大^善也^ハ思^ハひ^テ善^ハの^内也^ハ三^ニ白^ニ異^ニ二^ニ白^ニ

○善^ハ夜^ハ善^ハ果^テ共^ニ非^ニ夜^ニ

大^善四^ハ折^レ去^ル。季^ノの善^ハ年^ノの善^ハホ^ニ去^ル

善^ハ去^ルを^テ歳^ハ善^ハホ^ニ而^テ夕^ノの^内字^ハ二^ニ白^ニ去^ル

銘^ハの^内字^ハ不^レ疑^ニ。銘^ハ夕^ノの^内時^ノノ^内不^レ疑^ニ

○善^ハ善^ハて^テハ^ニ大^善之^ハナ^シ也^ハの^内善^ハハ^ニ非^ニ大^善之^ハ

異^ニ三^ニ白^ニ去^ル。ほ^ニあ^ラん^テて^テき^レく^レレ^レ中^ニ

ホ^ニ異^ニく^レハ^ニ二^ニ白^ニ善^ハの^内字^ハ二^ニ白^ニ

晴^ハ夜^ハ分^レ之^テ久^クて^テ四^ハ一^ニ周^ハ七^ニ白^ニ善^ハ二^ニ白^ニ

雲^ハ面^ハ心^ハ本^ハ法^ハ住^ハ居^ハホ^ノ晴^ハ非^ニ夜^ニ

異^ニ一^ニ心^ハ一^ニ淡^ハホ^ニ一^ニ月^ハむ^ニ一^ニ

紙^ノの打^ハ是^ハハ^ニ面^ニ。雲^ハ二^ニ白^ニ

雲^ハ字^ハ去^ル。音^ハも^ハ又^ハ同^ナ。係^ハ折^レ去^ル

○雲^ハの^内峰^ハ夏^ハ之^ハ非^ニ山^ニ。雲^ハの^内上^ハ人^ハ人^ハ傳^レ

平^ハ井^ハの^内底^ハ居^ハ三^ニ白^ニ井^ハ不^レ疑^ニ非^ニ后^ニ

雲井 雲の上の丈内と云く二色
ありて一なりてふべし 元二句

△雲の林 名取の非植。雲の入るまに
○云々草 夏に植ゆん見二二句

種 久て二句 意持 子終 云終
ホニ茂ニ結て植物ニ越姫 類ニ不語

草 字玄之 種ニ瘡ニ草叶ニ不語
○叢 植物ニ越姫 草ニ村ニ二句

△草の糸 初草若草 赤まかへる草
草葉古草 けふまに 草葉夏之

△草の色 杖に 草枯冬之草焼類之
草の心 杖の心 花也皆杖之

△草を打く 萩草 茶 桔梗 木と不射
收草 人傷之草 二句 刈ニ植ゆニ越姫

△草と菊 非人草 菊ニ植ゆニ式ニ越
草の戸 草の店 草の店 非植ニ述ニ

皆居下之草 草ふき 花西ニ越姫 非植
△草庭 植物ニ おとすれい 草ふき

△草の庭 夏と庭も同類 皆共ニ非植
草の杖 非植 草と杖に植ゆニ

共ニ草ふき 共ニ庭ニ
△草 植物ニ 合物ニ 一草類ニ 一之和名久次

草水 草の心 草葉 草葉之杖 杖之
草杖もみ之 草の糸 庭ニ杖ニ

△杖 一類ニ 杖に夏に染るニ 今一之
素 類ニ 竹字ハ三句 和名久次

杖弓 酒杖 染るニ 木皆おりて之ニ
○素の門 述懐ニ ③ 素子 素之 ④

△杖 一類ニ 杖に夏に染るニ 今一之
○新らるるより又木ニ 杖に白の杖ニ

○新らるるより又木ニ 杖に白の杖ニ

栗一秋之擡栗一熟之材一

粟毛栗之ホ一之折之付字三白

茶一音一之茶玉一茶盤ホ一之

けふ折之口茶之云河折之てあ之

茶子去之茶日茶玉茶誼ホ夏之

茶握林之茶喰之茶師ハ面

喰思折之生熟ニ之面ホセ折ニ之面

何ふても喰折ニ之面ホセ折ニ之面

之体とのろろ之非極生之水

人の口四之唇ニ之ホの口のホ之

吸喰飲ホ白より不封の茶口切之

口吸口紅粉口尻口舌口口ホ之

頭一け折一之ぐんび又五一

水結水急之夏之秋之之ホ名久比奈

鯨之鯨のホハ清之ホホ名久比奈

協一菓も熟之音ニ之ホホ一之

協舞非生人ニ折之付字面

犯氣一之一之折一之矩の上ニ之

犯犯夫犯男犯女犯西犯ホ之

犯位非人ニ傍宿も同ホ人傍

あはれといへども高代のり之を捕あ

競ニ之競る非神ニ江家次光ニ云

脚競るはる随随随随随随随随

随方奏樂お舞之上下略之

。夏茂の競るハ神祇之夏之

一秋折一之秋ぬる又ホ名久比

下双之之字去之腐ハ四之

二くくがびニ之付字三白

二くを一之中ぐり又ホ

括

括

括

然 一手皮木又元
 隈 川二月三信一
 哺 食一初二之
 癩 二せ乾二之
 位 一初の程二之
 藻 一くさる一之
 濃 二之虎牙又之
 思 思付字三句
 くさる 二之岩二面
 家 云入て四之
 公家 非人
 花 正花之
 試 入て思
 付 付お入てお玄

▲ 委 二之
 ▲ 取 二之
 ▲ 臭 二之
 ▲ 曲 二之
 ▲ 操 二之
 ▲ 研 三之
 ▲ 菩 四之
 ▲ 樹 四之
 ▲ 汲 四之
 ▲ 加 四之
 ▲ 經 八之
 ▲ 岫 山入之
 ▲ 來 字玄之

七
 八
 九
 十

